

2 総 務 費

6, 573, 278, 128円

項 目	ページ
総務管理費	
秘書広報費……………	141
企画政策費……………	144
財政管理費……………	145
D X 推進費……………	146
情報システム費……………	147
検査費……………	147
総務管理費……………	149
文書法制費……………	152
人事管理費……………	162
施設総務費……………	172
市民安全費……………	173
交通政策費……………	181
市民活動推進費……………	186
シティプロモーション費……………	191
会計管理費……………	196

項 目	ページ
徴税費	
賦課管理費……………	198
収納管理費……………	198
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費……………	199
選挙費	
選挙費……………	202
統計調査費	
統計調査費……………	205
監査委員費	
監査委員費……………	206

総 務 管 理 費

5, 126, 552, 585円

○ 秘 書 広 報 費 (213, 976, 993円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 叙位

区 分	氏 名	受 章 日	備 考
正 五 位	故 濱 中 啓 一	1.27	元 青 梅 市 長

(2) 表彰条例にもとづく表彰

職員表彰

条例第4条第1項第3号および第9条該当（行政委員会委員）

職 名	氏 名	表 彰 日
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会 委 員	濱 野 孝 之	7.18

(3) 表彰審査委員会開催状況

開 催 日	審 査 内 容
4.15	行政委員会委員退任に伴う表彰1件

2 都市提携関係経費

(1) 姉妹都市交流関係事業

1月12日～1月31日を青梅まるごとドイツウィーク期間とし、図書館でのドイツ人作家コーナーの展示、学校給食でのドイツ風料理の提供、クイズキャンペーンを行ったほか、ドイツ料理等を販売している市内の店舗を紹介した。

(2) 姉妹都市提携60周年記念事業

ア ボッパルト市姉妹都市提携60周年記念友好親善使節団の受入

ボッパルト市イェルク・ハーゼンアイアー市長を団長とする使節団の一行43人が、5月17日～5月25日に市を訪問し、市民の家庭にホームステイしながら交流し、友好関係を育んだ。

滞在中は、姉妹都市提携60周年記念式典への参加をはじめ、青梅市自立センター内ぶどう畑でのぶどうの手入れ、着物の着付け体験、塩船観音寺や吉川英治記念館見学のほか、都外および都内見学等を通じて、青梅や日本文化等への興味・関心を深めた。

イ 姉妹都市提携60周年記念式典および交流会

5月18日にカインズ青梅インター店2階駐車場で式典を挙行之、60周年の節目を両市民でお祝ひした。多摩産材の檜を用いて制作したアートライトおよびサインプレートを記念品としてボツパルト市へ贈呈した。

ウ 青梅市姉妹都市提携60周年記念友好親善使節団のボツパルト市訪問

市長を団長とする使節団の一行31人が、10月2日～10月8日にボツパルト市を訪問し、60周年を記念した公式記念行事に出席した。

滞在中は、市内見学やライン川クルーズ、ワイン祭りなどへ参加し、ボツパルトやドイツ文化等への興味・関心を深めたほか、休日はホストファミリーなどとそれぞれ行動し、信頼関係を築き友好の絆を育んだ。

エ 姉妹都市提携60周年記念誌の作成

市内小・中学校や市立図書館等に配付した。

(3) 青梅マラソン大会受入支援

2月15日開催の第58回青梅マラソン大会に、ボツパルト市選手団2名が参加した。滞在中は、青梅・ボツパルト友好協会の協力を得て選手団を支援し、マラソン大会を中心に市民交流を行った。

(4) イタリア共和国オーメ市市長訪問および都市間交流協定締結

市長および秘書広報課職員2名が、10月7日から10月13日にオーメ市を訪問し、市内外の視察を行ったほか、オーメ市アルベルト・ヴァノリオ市長をはじめオーメ市議会議員等と両市の今後の都市間交流について意見交換を行った。

令和8年1月15日に「青梅市とイタリア共和国オーメ市との交流に関する協定」を締結した。

(5) サイパン市視察

秘書広報課職員2名が、7月3日から7月7日に、今後の都市間交流に向けた検討に活かすことを目的としてサイパン市を視察し、サイパン市の文化、教育、治安など、現地の見学や関係者からの聞き取り等を行った。

3 国際交流振興関係経費

国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区 分	件 数	援 助 団 体 等 (件 名)	援 助 額
語 学 研 修 事 業	3	青 梅 ・ ボ ッ パ ル ト 友 好 協 会 (ド イ ツ 語 講 座)	100
		青 梅 日 独 交 流 協 会 (ド イ ツ 語 講 座)	100
		青 梅 市 日 本 中 国 友 好 協 会 (中 国 語 講 座)	100
国際文化交流事業	1	0me 国際交流サークル (国際文化交流事業)	100
その他の事業	25	姉妹都市提携60周年記念親善使節団	1,226
合 計	29		1,626

4 広報関係経費

(1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号から6月1日号まで36,520部

6月15日号から12月1日号まで35,770部

12月15日号から2月15日号まで35,000部

3月1日号から3月15日号まで35,100部

4月1日号 35,450部

発行回数 24回（毎月1日・15日）

内訳：8ページ4回、10ページ8回、12ページ12回

配布方法 朝日・毎日・読売・産経・東京・日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

また、新聞を購読していない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、医療機関、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。

(2) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデイジー（DAISY）方式で録音したCDを送付した。

委託業者 特定非営利活動法人 青梅音訳の会

録音回数 24回

制作本数 延べ475本

1回平均利用者数 20人

(3) 市政等の情報発信

SNSなどを利用して行政情報やイベントなどの情報発信を行った。

市公式LINE 605件

市公式X 338件

行政メール 378件

5 ホームページ関係経費

青梅市公式ホームページおよび青梅市教育委員会公式ホームページの管理ならびに運用を行った。

また、令和8年2月に青梅市公式ホームページのデザインリニューアルを実施した。

6 自治体間交流事業経費

スクラム支援自治体間交流事業～親子体験塾～

交流を通じて、風土や人情への理解を深める事業として、親子20人が福島県南相馬市を2泊3日で訪問し、サーフィン体験や農家民宿体験を通して市民交流を行ったほか、東日本大震災について学び、防災意識を高めた。

事後研修では、現地で経験したことや気づきを振り返り、他の参加者と共有した上で成果として発表を行ったほか、南相馬市でお世話になった方へ御礼の手紙を書いて送付した。

○ 企 画 政 策 費 （ 1 1 6 , 9 5 0 , 3 0 6 円 ） [企画政策課]

1 企画関係経費

(1) 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

ア 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八王子支社に対して要望を行った。（8月7日）

イ 共同事業

西多摩地域広域行政圏内市町村立図書館広域利用事業等を実施した。

ウ 会議の開催

(ア) 協議会等

協議会（市町村長会議）、審議会（市町村議員会議）、副市町村長会、教育長会、幹事会（企画担当部課長会議）、事務局会議（企画担当係長会議）を開催した。

(イ) 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会等を開催した。

(2) 第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略（青梅市デジタル田園都市構想総合戦略）の推進に当たり、幅広く意見を取り入れることを目的として、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を11月5日に開催した。

ア 報告事項

デジタル田園都市国家構想交付金活用状況について

イ 協議事項

第2期青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和5年3月改訂版）の推進について

(3) 市民と市長との懇談会

市民の意見を市政に反映させるため、市民と市長との懇談会をワールドカフェ形式で開催し、地域の課題や青梅の未来について懇談を行った。

（単位：人）

開催日	会場	参加者数
11.10	青梅市役所	14

(4) 環境倫理プログラムに関する職員研修の実施

環境への影響を最小限にして、楽しく利用しようという国際基準の環境倫理プログラム「Leave No Trace（リーブ・ノー・トレイス）」の理解を深めるため、職員向けの研修を行った。

2 ふるさと納税経費

インターネットによるふるさと納税の受付、寄付金の受領および1万円以上寄付された個人の方への謝礼品の管理等を行うため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

（単位：千円）

委託内容	金額	受注者	契約期間
寄付申込情報の管理業務、入金管理業務、返礼品の配送・管理・調達・在庫管理・調達費用の支払い業務等	16,225	レッドホースコーポレーション(株)	4. 1～3.31
寄付申込情報の管理業務、入金管理業務、返礼品の配送・管理・調達・在庫管理・調達費用の支払い業務、ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	5,498	(株)さとふる	4. 1～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	2,555	(株)トラストバンク	4. 1～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「楽天ふるさと納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	1,388	楽天グループ(株)	4. 1～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「Amazon ふるさと納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	43	アマゾンジャパン(同)	4. 1～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「旅先納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	351	(株)ギフトィ	6. 1～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「ふるさと応援納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	5,304	(株)DMC aizu	6. 2～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「ふるなび」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	484	(株)アイモバイル	6. 25～3.31
ふるさと納税ポータルサイト「一休.com ふるさと納税」を利用した寄付の受付業務、収納業務等	464	(株)一休	7. 29～3.31

○ 財政管理費 （ 165,958,044円）

[財政課]

○ D X 推 進 費 (3 2 2 , 2 7 8 , 6 0 2 円)

[D X 推 進 課]

1 D X 推 進 経 費

(1) D X 推 進 員 研 修

(単位：回、人)

研 修 名	回数	人数	内 容
新 任 D X 推 進 員 研 修	2	14	サービデザイン思考、業務改善について学習するワークショップ
P D C A (ロジックモデル) 研修	2	46	自治体業務における P D C A サイクルの適切な実施について学習するワークショップ

(2) 内部系情報システム構築委託

グループウェア、人事給与システム、庶務事務システムおよび職員認証基盤を更新するとともに、次期財務会計システムの要件定義を行った。

(3) ローコードツールの活用による業務効率化

事業者の伴走支援を受けながら、ローコードツールについての研修や業務効率化アプリの構築を推進した。

(4) S M S を活用した市民連絡 D X の推進

携帯電話やスマートフォンの S M S (ショートメッセージサービス) 機能を活用した市民連絡サービスを導入した。

(5) 生成 A I チャットボットの導入

青梅市公式ホームページのサイト上に、問合せに対し、市公式ホームページの情報をもとに、生成 A I を活用して自動応答する A I チャットボットを導入した。

2 行政改革推進経費

青梅市行財政改革推進委員会開催状況

(単位：人)

月 日	出席人員	内 容
6. 20	7	1 青梅市行財政改革推進委員会の取組について
7. 29	9	1 委員長の選任 2 委員長職務代理者の指名 3 令和 7 年度の取組について
10. 01	8	1 青梅市の行財政改革に対する意見交換 (資料説明、テーマ決め)
12. 17	9	1 青梅市の行財政改革に対する意見交換 (産業振興と地域活動の現状、課題)
2. 25	8	1 青梅市の行財政改革に対する意見交換 (人口減少が進む中での産業振興と地域活動のあるべき理想像、具体的な取組等)

○ 情報システム費 (806,262,069円) [情報システム課]

1 情報化推進経費

(1) 情報化の推進

市の各施設間のネットワーク（WAN）の更改および老朽化したネットワーク機器の更新を行った。

(2) 情報セキュリティポリシーの運用

情報セキュリティポリシーを改定し、地方自治法の定める「地方公共団体におけるサイバーセキュリティを確保するための方針」として位置づけ、公表した。

情報セキュリティ対策の重要性の理解および意識向上を図るため、eラーニング等による情報セキュリティ研修を実施した。

情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証するため、情報セキュリティ内部監査を実施した。

2 システム管理経費

(1) 基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの効率的かつ安定的な運用を行った。

(2) 情報システム統一・標準化

基幹系業務システムについて情報システム統一・標準化に対応し、ガバメントクラウドへ移行した。

○ 検 査 費 (27,057,666円) [検査担当]

検査事務経費

令和7年度に検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、101件、49億4,953万6千円となり、前年度と比較し件数で2件増、金額では25億8,337万7千円の増となった。

1 工事検査実施内訳（下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	36	2,600,393
建 築 工 事	19	640,999
設 備 工 事	7	545,197
電 気 工 事	12	591,189
塗 装 工 事	7	396,224
植 栽 工 事	0	0
合 計	81	4,774,002

2 委託検査実施内訳（下水道事業会計含む。）

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	15	120,189
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	5	55,345
合 計	20	175,534

3 諸物品購入検査実施内訳

(1) 一般会計

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況		区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額		件 数	金 額
議 会 費	1	1,065	商 工 費	10	4,074
総 務 費	79	86,529	土 木 費	11	12,831
民 生 費	25	15,978	消 防 費	23	28,943
衛 生 費	50	31,970	教 育 費	110	78,026
農 林 水 産 業 費	3	161	合 計	312	259,577

(2) 特別会計

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況		区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額		件 数	金 額
国 民 健 康 保 険	8	2,331	介 護 保 険	7	2,453
後 期 高 齢 者 医 療	2	159	合 計	17	4,943

(3) 企業会計

（単位：件、千円）

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
下 水 道 事 業	9	25,985

○ 総 務 管 理 費 (4 9 6 , 8 8 0 , 8 1 8 円)

[総務契約課]

1 契約事務経費

令和7年度総務契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、件数で1,878件（前年度比36件増）、また、金額では12,867,179千円（前年度比3,720,307千円減）であった。契約実績の各内訳は、次のとおりである。

(1) 工事請負契約（下水道事業会計含む。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	45	848,331	14	130,910	59	979,241
建 築 工 事	23	567,559	1	407	24	567,966
設 備 工 事	35	203,184	4	161,487	39	364,671
電 気 工 事	26	602,005	6	7,232	32	609,237
塗 装 工 事	13	391,454	6	52,651	19	444,105
植 栽 工 事	0	0	0	0	0	0
計	142	2,612,533	31	352,687	173	2,965,220
構 成 比	82.1	88.1	17.9	11.9	100.0	100.0

(2) 工事関係委託契約（下水道事業会計含む。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	5	40,093	8	66,805	13	106,898
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	10	26,778	0	0	10	26,778
そ の 他 委 託	3	35,576	4	21,606	7	57,182
計	18	102,447	12	88,411	30	190,858
構 成 比	60.0	53.7	40.0	46.3	100.0	100.0

(3) 業務委託契約等（特別会計および下水道事業会計含む。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	306	596,666	164	1,415,407	470	2,012,073
電 子 計 算	14	29,475	105	748,410	119	777,885
そ の 他 業 務	170	1,495,419	220	3,688,242	390	5,183,661
賃 貸 借 等	12	1,385	156	818,059	168	819,444
計	502	2,122,945	645	6,670,118	1,147	8,793,063
構 成 比	43.8	24.1	56.2	75.9	100.0	100.0

(4) 物品購入、修理等の契約（特別会計および下水道事業会計含む。）

(単位：件、千円、%)

区 分		市 内 発 注		市 外 発 注		計	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
総 価 契 約	報 償 費	15	5,931	0	0	15	5,931
	需 用 費	165	208,451	115	256,683	280	465,134
	原 材 料 費	5	2,004	1	519	6	2,523
	備 品 購 入 費	61	58,607	89	110,731	150	169,338
	計	246	274,993	205	367,933	451	642,926
単 価 契 約		42	123,175	35	151,937	77	275,112
合 計		288	398,168	240	519,870	528	918,038
構 成 比		54.5	43.4	45.5	56.6	100.0	100.0

2 市有財産管理経費

(1) 財産評価委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 手 塚 和 男	知 識 経 験 者	6.30退任	○ 安 藤 秀 明	固定資産評価審査 委員会 の 委員	
◎ 武 藤 宏 治		7.1 就任	伊 藤 和 俊	知 識 経 験 者	
内 田 義 明		6.30 退任	川 杉 英 生		
菊 池 一 夫		7.1 就任	石 川 優 子		

任期：令和7年7月1日～令和9年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開 催 月 日	出席人員	諮 問 事 項
6.6	5	都市計画道路3・5・24号線整備事業用地の取得に伴う評価について 幹27号線改修事業用地の取得に伴う評価について
9.2	5	雨水管路用地の取得（大柳町地内）・処分（天ヶ瀬町地内）について
12.22	6	市有地（今寺1丁目地内・裏宿町地内・千ヶ瀬町3丁目地内）処分に伴う評価について 青梅駅前地区市街地再開発事業の公益床の賃料の評価について

(3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可	使 用 貸 借 契 約		賃 貸 借 契 約	
1,338	貸付 71	借受 67	貸付 57	借受 131

※ 公有財産の使用許可は使用期間の始期を令和7年度とする許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は令和8年3月31日現在の契約件数

(4) 国土利用計画法による土地売買等届出

土地売買等届出受理件数

項 目 \ 月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
届 出 件 数	期 限 内	0 (0)	1 (1)	1 (0)	4 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (1)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	15 (2)
	期 限 後	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)
計		0 (0)	1 (1)	1 (0)	4 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (1)	2 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	16 (2)

※ () 内は、市街化調整区域内の件数 (内数)

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

(5) 市有山林共同整備

杉並区に交付された森林環境譲与税を財源に黒仁田山林の共同整備を実施した。

委託業務

(単位：千円)

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
杉並区カーボンオフセット事業に係る森林整備業務委託	整備計画の作成 間伐伐採	5,186	東京都森林組合	5.13 ～ 3.31

3 自動車等管理経費

庁用自動車等交通事故損害賠償金関係

(単位：円)

事故発生年月日	事 故 発 生 場 所	損 害 賠 償 金	備 考
7.2.20	青梅市大門2丁目地内	31,277	
7.3.15	青梅市裏宿町地内	2,951,094	
7.6.24	青梅市師岡町2丁目地内	35,530	
7.9.22	府中市若松町1丁目地内	99,000	
7.12.1	青梅市東青梅1丁目地内	98,219	
合 計		3,215,120	

4 庁舎等施設整備経費

工事費

(単位：千円)

種別	工 事 名 称	工 事 内 容	契約金額	受 注 者	契約工期
市単	本町市有地整備工事	本町駐車場の擁壁工事	15,437	㈱濱中技研	6.6～12.19

1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、個人情報の保護に関する法律および青梅市個人情報の保護に関する法律施行条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

(1) 情報公開

ア 公文書公開の実施状況

(単位：件)

区 分 (実施機関)	公 開 請求書 件 数	公開請求 公文書 件 名 数	決 定 内 訳						公開の方法 (公開および 一部公開)			取 下 げ 件 数
			公 開	一部公開	非公開	不存在	存否応 答拒否	計	閲覧	視聴	交 付	
市 長	67	87	52	14	3	2	0	71	2	0	63	1
病院事業管理者	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
モーターボート競走 事業 管 理 者	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0
教 育 委 員 会	8	8	0	7	0	1	0	8	0	0	7	1
選挙管理委員会	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
監 査 委 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農 業 委 員 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議 会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	79	99	52	22	3	5	0	82	2	0	71	2

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが2件あり、本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが2件ある。

イ 一部公開決定および非公開決定における非公開情報内訳 (条例第7条各号)

非 公 開 情 報	件 数			非 公 開 情 報	件 数		
	一 部 公 開	非公開	計		一 部 公 開	非公開	計
1号 法 令 秘 情 報	0	0	0	4号 公共の安全に関する情報	2	0	2
2号 個 人 情 報	15	0	15	5号 審議検討協議情報	1	0	1
3号 法 人 等 情 報	16	0	16	6号 行政運営情報	7	1	8

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および一部公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

※ 平成10年4月1日より前に作成した公文書の公開請求に対し、非公開決定したものが2件ある。(条例付則第2項関係)

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実 施 機 関	届 出 件 数	本 人 以 外 収 集	目 的 外 利 用 等
市 長	674 (149)	321	195
病 院 事 業 管 理 者	40 (6)	13	7
モーターボート競走事業管理者	10 (0)	4	1
教 育 委 員 会	185 (26)	35	21
選 挙 管 理 委 員 会	7 (0)	5	5
監 査 委 員	2 (0)	1	0
農 業 委 員 会	6 (0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 (0)	0	0
議 会	6 (0)	1	1
合 計	931 (181)	382	231

※ 届出件数の()内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区 分	請 求 件数	決 定 内 容				開 示 の 方 法			訂 正 等 の 内 訳		取 下 げ
		全 部 開 示	部 分 開 示	不 開 示	計	閲 覧	視 聴	交 付	訂 正	利 用 停 止	
開示請求	32	10	15	5	30	8	—	17			2
訂正等	—	—	—	—	—				—	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが1件ある。

(3) 審査請求の状況

実 施 機 関	情報公開請求	保有個人情報 開 示 請 求	保有個人情報 訂 正 請 求	保有個人情報 削 除 請 求	取 下 げ
市 長	1	1	0	0	0

(4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
市 川 喜 久 芳	市 民		安 孫 子 謙 三	知 識 経 験 者	
高 橋 重 夫			◎ 石 川 芳 彦		
高 橋 正 則			原 島 和 久		
守 谷 幸 太 郎			○ 田 邊 幸 司		12.31退任
			○ 島 崎 昌 之		1. 1就任

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 審議会開催状況

区 分	主 な 審 議 等 の 内 容
第 1 回 審 議 会 (7.28)	保有個人情報取扱事務届出報告等
第 2 回 審 議 会 (1.22)	保有個人情報取扱事務届出報告等

(5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		橋 本 基 弘	
○ 飛 弾 直 文		齊 藤 和 弥	

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	審査請求年月日	審査会開催日	審 査 結 果 等 (答 申 日)
	諮 問 年 月 日		
青梅市長が令和7年7月7日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書公開決定処分にかかる審査請求について	7. 7. 23	8. 1. 9	棄 却 (8. 3.31)
	7. 9. 25		
青梅市長が令和7年10月1日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する保有個人情報不開示決定処分にかかる審査請求について	7.12.26	—	審理継続
	—		

2 固定資産評価審査委員会経費

(1) 委員会の開催回数 2回

(2) 固定資産審査申出状況

地方税法にもとづく審査申出はなかった。

3 文書管理経費

(1) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内 訳	
	文書法制課負担額 (A)	他 課 負 担 額 (B)
21,095,562 円	16,812,243 円	4,283,319 円

(2) 市議会の招集

市議会定例会（会期〔令和7年5月13日～令和8年4月30日〕353日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 （ 市 長 提 案 ）
5 月 招 集 議 会	5. 13 （ 1日間）	青梅市監査委員の選任について
6 月 定 例 議 会	6. 10～6. 24 （15日間）	令和7年度青梅市一般会計補正予算（第1号）以下14件
8 月 臨 時 議 会	8. 5 （ 1日間）	和解および損害賠償額の決定について
9 月 定 例 議 会	9. 3～9. 25 （23日間）	令和6年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下22件
12 月 定 例 議 会	12. 4～12. 19 （16日間）	令和7年度青梅市一般会計補正予算（第4号）以下35件
令和8年1月 臨 時 議 会	1. 26 （ 1日間）	令和7年度青梅市一般会計補正予算（第7号）
令和8年2月 定 例 議 会	2. 24～3. 26 （31日間）	令和8年度青梅市一般会計予算以下44件

(3) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専 決 番 号	件 名	専決年月日	報告年月日
令和7年 専決第2号	和解および損害賠償額の決定について	7. 5. 14	7. 5. 27
令和7年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	7. 7. 4	7. 7. 30
令和7年 専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	7. 8. 19	7. 8. 20
令和7年 専決第5号	和解および損害賠償額の決定について	7. 8. 25	7. 8. 28
令和7年 専決第6号	和解および損害賠償額の決定について	7. 9. 18	7. 9. 24
令和7年 専決第7号	和解および損害賠償額の決定について	7. 9. 18	7. 9. 24
令和7年 専決第8号	和解および損害賠償額の決定について	7. 11. 4	7. 11. 19
令和7年 専決第9号	和解および損害賠償額の決定について	7. 12. 5	7. 12. 15
令和8年 専決第1号	令和7年度青梅市一般会計補正予算（第8号）	8. 1. 26	8. 2. 16
令和8年 専決第2号	和解および損害賠償額の決定について	8. 2. 4	8. 2. 16
令和8年 専決第3号	和解および損害賠償額の決定について	8. 2. 18	8. 2. 18
令和8年 専決第4号	和解および損害賠償額の決定について	8. 2. 26	8. 3. 5
令和8年 専決第5号	損害賠償額の決定について	8. 3. 4	8. 3. 5
令和8年 専決第6号	青梅市市税条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 5. 1

4 法制事務経費

(1) 行政争訟

行政不服審査法にもとづく審査請求はなかった。

(2) 青梅市行政不服審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		橋 本 基 弘	
○ 飛 弾 直 文		齊 藤 和 弥	

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

審査請求がなかったため、審査会は開催されなかった。

(3) 顧問弁護士

行政執行にかかる法律問題に関し、専門的な指導、助言等を得るため、次の者を顧問弁護士に委嘱した。

ア 顧問弁護士氏名 橋 本 勇

イ 法律相談の件数

法務担当11件（事案の所管課内訳：総務契約課1件、職員課3件、施設課1件、清掃リサイクル課1件、下水道課1件、生活福祉課1件、都市整備部管理課1件、住宅課1件、総務課1件）

教育法務相談員4件（事案の所管課内訳：学務課1件、指導室1件、社会教育課1件、拠点整備課、社会教育課および文化複合施設等整備担当1件）

債権管理相談員1件（事案の所管課内訳：生活福祉課1件）

合計16件

(4) 訴訟事件

訴訟事件は、次のとおりであった。

事 件 名	訴 え 等 の 年 月 日	地 位	結 果 等
東京地方裁判所立川支部令和6年(ワ)第605号 国家賠償請求事件	6. 2. 15	被 告	7. 7. 30 市側勝訴
東京高等裁判所令和6年(行コ)第227号 生活保護基準引下げ違憲処分取消等請求控訴事件	6. 6. 26	控 訴 人 被 控 訴 人	審 理 継 続
東京高等裁判所令和7年(ネ)第4069号 国家賠償請求控訴事件	7. 8. 10	被 控 訴 人	7. 12. 23 市側勝訴 (確定)
東京地方裁判所立川支部令和7年(ワ)第3100号 土地所有権確認請求事件	7. 8. 14	被 告	審 理 継 続

(5) 条例等の制定改廃

ア 条例

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和7年 21	青梅市議会議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	7. 6. 13	公布の日
22	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	7. 6. 30	公布の日から起算して5月を超えない範囲内において規則で定める日
23	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	7. 6. 30	公布の日
24	青梅市市税条例の一部を改正する条例	7. 6. 30	8. 1. 1 8. 4. 1
25	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	7. 6. 30	公布の日
26	青梅市いじめの防止に関する条例の一部を改正する条例	7. 6. 30	公布の日
27	市立青梅総合医療センター使用条例の一部を改正する条例	7. 6. 30	7. 7. 1
28	青梅市自立センター条例の一部を改正する条例	7. 9. 10	公布の日 7. 10. 1
29	青梅市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	7. 9. 30	7. 10. 1
30	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	7. 9. 30	7. 10. 1
31	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例	7. 9. 30	公布の日 7. 10. 1 8. 4. 1
32	青梅市乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を定める条例	7. 9. 30	公布の日
33	青梅市下水道条例の一部を改正する条例	7. 9. 30	公布の日
34	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	7. 12. 12	公布の日
35	青梅市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	公布の日
36	青梅市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	8. 4. 1
37	青梅市議会議員および青梅市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	公布の日
38	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	8. 1. 1 8. 4. 1
39	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	8. 1. 1 8. 4. 1
40	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	8. 1. 1 8. 4. 1

条 例 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和 7 年 41	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する 条例の一部を改正する条例	7. 12. 26	公布の日 8. 1. 1 8. 4. 1
令和 8 年 1	青梅市乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準を 定める条例の一部を改正する条例	8. 2. 27	公布の日 8. 4. 1
2	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部 を改正する条例の一部を改正する条例	8. 2. 27	8. 4. 1
3	青梅市火葬場条例の一部を改正する条例	8. 3. 17	公布の日
4	青梅市公告式条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 5. 1
5	青梅市行政手続条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 5. 21
6	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を 改正する条例	8. 3. 31	公布の日 8. 4. 1
7	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条 例	8. 3. 31	公布の日 8. 4. 1
8	青梅市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 4. 1
9	青梅市市税条例等の一部を改正する条例	8. 3. 31	地方税法等 の一部を改 正する法律 (令和 5 年 法律第 1 号) 附 則 第 1 条 第 12 号に掲 げる規定の 施行の日
10	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	公布の日 8. 4. 1
11	青梅市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める 条例	8. 3. 31	8. 4. 1
12	青梅市福祉センター条例を廃止する条例	8. 3. 31	8. 8. 1
13	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 4. 1
14	青梅市健康センター条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 8. 1
15	青梅市公園条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	公布の日か ら起算して 4 月を超え ない範囲内 において規 則で定める 日
16	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	公布の日
17	青梅市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 4. 1

条 例 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和 8 年 18	青梅市市税条例の一部を改正する条例	8. 3. 31	8. 4. 1

イ 規則

規 則 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和 7 年 17	青梅市妊婦のための支援給付実施規則	7. 4. 28	公布の日
18	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	7. 6. 18	公布の日
19	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	7. 7. 18	7. 8. 1
20	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則	7. 7. 18	公布の日
21	青梅市会計年度任用職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	7. 7. 18	公布の日
22	青梅市会計事務規則の一部を改正する規則	7. 8. 19	公布の日
23	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	7. 8. 19	公布の日
24	青梅市児童育成手当条例施行規則の一部を改正する規則	7. 8. 26	公布の日
25	青梅市心身障害者福祉手当条例施行規則の一部を改正する規則	7. 8. 26	公布の日
26	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業利用者負担金に関する規則の一部を改正する規則	7. 8. 29	7. 9. 1
27	青梅市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める規則の一部を改正する規則	7. 8. 29	公布の日
28	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	7. 9. 30	公布の日 7. 10. 1 8. 4. 1
29	青梅市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則	7. 10. 17	公布の日
30	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則	7. 10. 22	公布の日
31	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則の一部を改正する規則	7. 10. 22	7. 11. 10
32	基幹業務システムの統一・標準化に伴う関係規則の整備に関する規則	7. 11. 7	7. 11. 10
33	青梅市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	7. 11. 12	公布の日
34	青梅市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	7. 11. 12	公布の日
35	青梅市マンションの管理の適正化の推進に関する法律施行細則の一部を改正する規則	7. 11. 27	7. 11. 28

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
令和7年 36	青梅市事務分掌規則の一部を改正する規則	7.11.28	7.12.1
37	青梅市契約事務規則の一部を改正する規則	7.12.26	8.1.1
38	青梅市特定教育・保育施設の確認等に関する規則の一部を改正する規則	7.12.26	公布の日
令和8年 1	青梅市窓口等における本人確認に関する事務取扱規則等の一部を改正する規則	8.1.5	公布の日
2	青梅市事務分掌規則の一部を改正する規則	8.1.14	8.1.15
3	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則等の一部を改正する規則	8.1.14	公布の日 8.4.1
4	青梅市乳児等通園支援事業等の認可等に関する規則	8.1.21	公布の日 8.4.1
5	青梅市窓口等における本人確認に関する事務取扱規則の一部を改正する規則	8.2.16	公布の日
6	福祉総合システムの統一・標準化に伴う関係規則の整備に関する規則	8.3.2	公布の日 8.3.9
7	青梅市家庭的保育事業等の認可等に関する規則の一部を改正する規則	8.3.9	公布の日
8	青梅市火葬場条例施行規則の一部を改正する規則	8.3.17	公布の日
9	青梅市行政情報コーナーの設置および運営に関する規則の一部を改正する規則	8.3.19	8.3.23
10	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	8.3.30	8.4.1
11	青梅市児童育成手当条例施行規則の一部を改正する規則	8.3.30	8.4.1
12	青梅市事務分掌規則の一部を改正する規則	8.3.31	公布の日 8.4.1
13	青梅市公告式規則	8.3.31	8.5.1
14	青梅市行政手続条例施行規則等の一部を改正する規則	8.3.31	公布の日 8.5.21
15	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	8.3.31	公布の日
16	青梅市健康センター条例施行規則の一部を改正する規則	8.3.31	8.8.1
17	青梅市福祉センターの閉鎖に伴う関係規則の整備に関する規則	8.3.31	8.8.1
18	青梅市会計事務規則の一部を改正する規則	8.3.31	8.5.1
19	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	8.3.31	8.4.1
20	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	8.3.31	8.4.1
21	青梅市妊婦のための支援給付実施規則の一部を改正する規則	8.3.31	8.4.1

ウ 規程

訓令番号 告示番号	名 称	訓令・告示 年 月 日	施 行 年 月 日
令和7年 (甲) 4	青梅市職員被服貸与規程の一部改正	7. 9. 30	7. 10. 1
(甲) 5	青梅市事案決定規程の一部改正	7. 11. 28	7. 12. 1
(甲) 6	青梅市検査事務規程の一部改正	7. 12. 26	8. 1. 1
令和8年 (甲) 1	組織改正等に伴う関係規程の整備	8. 3. 31	8. 4. 1
(甲) 2	青梅市職員の提案に関する規程の一部改正	8. 3. 31	8. 4. 1
(甲) 3	青梅市公告式条例および青梅市公告式規則による掲載等期間に関する規程	8. 3. 31	8. 5. 1

(6) 内部統制の取組

青梅市内部統制取組方針にもとづき、事務に関わる法令等の遵守、事務の効率的かつ効果的な遂行、財務に関する適正な事務の遂行および資産の保全にかかる取組を実施した。

1 報酬等審議会経費

青梅市特別職報酬等審議会

(1) 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 清 水 大	商工会議所および商工関係団体を代表する者	
○ 松 永 重 徳	農業団体を代表する者	
小 花 紀 彦	自治会を代表する者	
加 藤 利 保	〃	5. 9 退任
篠 田 隆	〃	5.10 就任
熊 谷 浩 伸	労働者の団体を代表する者	
桜 井 哲 史	〃	
石 井 優 大	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	
佐 久 間 砂 由 利	〃	
北 島 朋 子	知識経験を有する者	
飯 沼 健 朗	〃	

任期：令和 6 年10月13日～令和 8 年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

(2) 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
11. 26	8	報告事項 市長の給与等の状況について 人事院勧告および東京都人事委員会勧告の概要について 他1件

2 人事事務経費

令和 7 年の人事院勧告は、初任給を大幅に引き上げるなど、若年層に重点を置きつつ、その他の職員も昨年を大幅に上回る引上げ改定およびボーナス0.05月分のプラス勧告、東京都人事委員会勧告は、初任給を大幅に引き上げるなど、若年層に重点を置きつつ、管理職について、全体の平均改定率を上回る重点的な引上げ、監督職も職責に応じた処遇の強化による引上げおよび特別給0.05月分のプラス勧告となった。

本市においては、東京都に準じ、若年層に重点を置きつつ、全級全号給について給料月額を引上げ、特別給0.05月分のプラス改定を行った。

(1) 職員数の状況

ア 部局別職員数

(令和8年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参事	主事	一般事務	一般技術	医療技術	一般技能	男	女
市 長 部 局	588	53	535	472	74	28	14	417	171
総合医療センター	826	127	699	56	3	765	2	255	571
ボートレース事業局	16	2	14	16				13	3
議 会	11	3	8	11				7	4
教 育 委 員 会	86	12	74	64	2	1	19	62	24
選挙管理委員会	4	1	3	4				4	
監 査	3	1	2	2	1			3	
農 業 委 員 会									
合 計	1,534	199	1,335	625	80	794	35	761	773

※ 総合医療センター採用職員を含む。

イ 再任用（短時間勤務者）職員数

(令和8年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参事	主事	一般事務	一般技術	医療技術	一般技能	男	女
市 長 部 局	17		17	11	4		2	11	6
総合医療センター	7		7			6	1	2	5
議 会	1		1				1	1	
教 育 委 員 会	12		12	1			11	8	4
監 査	1		1	1					1
合 計	38		38	13	4	6	15	22	16

※ 総合医療センター採用職員を含む。

ウ 会計年度任用職員数

939人（令和7年度中の任用実人数）

(2) 昇任者

(単位：人)

発 令	月 日	職 名	人 数
4	1	部 長 職	1
		課 長 職	5
		係 長 職	10
7	1	〃	2
合 計			18

(3) 採用者

(単位：人)

発 令 月 日	職 名	職 種	人 数
4	主 事 職	一 般 事 務	21
		一 般 技 術 (土 木)	3
		一 般 技 術 (機 械)	1
		保 健 師	1
10	主 事 職	一 般 事 務	1
合 計			27

(4) 退職者

(単位：人)

区 分	定 年 退 職	普 通 退 職	死 亡 退 職
人 数	0	25	1

(5) 派遣

ア 派遣受入

(単位：人)

派 遣 元	人 数	派 遣 元	人 数
東京都	3	東京都教育委員会	2
東京消防庁	1	東京都立川市	1
		合 計	7

イ 職員派遣

(単位：人)

派 遣 先	人 数	派 遣 先	人 数
東京都	4	(福)青梅市社会福祉協議会	1
東京都立川市	1	(公社)青梅市シルバー人材センター	1
東京たま広域資源循環組合	1	(一社)こーよ青梅	1
西多摩衛生組合	1	(一財)G o v T e c h 東京	1
東京都十一市競輪事業組合	1	合 計	12

(6) 職員採用試験

(単位：人)

試 験	区 分	応募者数	合格者数	備 考
令和7年4月15日告示 令和8年4月1日採用	一 般 事 務	235	14	前倒し採用者含む。
	一般事務(福祉)	4	1	
	一般事務(障害者)	4	0	
	一般技術(土木)	4	0	
	保 健 師	4	2	
	計	251	17	
令和7年8月15日告示 令和8年4月1日採用	一 般 事 務	268	20	
	一般事務(福祉)	1	0	
	一般事務(障害者)	2	0	
	一般技術(土木)	5	0	
	一般技術(建築)	2	1	
	一般技術(電気)	0	0	
	保 健 師	4	1	
	一般技能(一般業務)	6	1	
	計	288	23	
令和8年1月16日告示 令和8年4月1日採用	一般事務(福祉)	3	2	
	一般技術(土木)	3	0	
	一般技術(建築)	0	0	
	一般技術(電気)	4	0	
	保 健 師	0	0	
	計	10	2	
合 計		549	42	

(7) 昇任選考

ア 試験選考

(単位：人)

区 分	受 験 者 数	合 格 者 数	備 考
課 長 職	14	9	
係 長 職	23	16	
主 査 職	1	0	
主 任 職	40	23	

イ 推薦選考

(単位：人)

区 分	推 薦 者 数	合 格 者 数	備 考
課 長 職	0	0	
係 長 職	2	2	

(8) 給与費に関する調

ア 特別職の支給内訳

区 分		職 員 数	給 与		
			報 酬	給 料	期 末 手 当
本 年 度	長 等	3		32,340	15,846
	議 員	24	154,144		75,529
	そ の 他 の 特 別 職	2,485	241,782		
	計	2,512	395,926	32,340	91,375
前 年 度	長 等	3		32,340	15,685
	議 員	24	154,140		74,758
	そ の 他 の 特 別 職	1,917	177,214		
	計	1,944	331,354	32,340	90,443
比 較	長 等	0		0	161
	議 員	0	4		771
	そ の 他 の 特 別 職	690	64,568		
	計	690	64,572	0	932

イ 会計年度任用職員以外の一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与				費		
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計	報 酬	給 料	職 員 手 当
本 年 度	638 (31)		2,590,571	2,357,917	4,948,488			
前 年 度	641 (41)		2,536,033	2,606,918	5,142,951			
比 較	△3 (△10)		54,538	△249,001	△194,463			
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当	時 間 外 勤 務 手 当 等
	本 年 度	47,962	433,804	15,294	29,647	0	1,876	274,103
	前 年 度	44,961	398,121	15,518	31,860	0	1,827	237,182
	比 較	3,001	35,683	△224	△2,213	0	49	36,921

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

ウ 会計年度任用職員の支給内訳

(単位：千円)

区 分	給 与			共 済 費	合 計
	報 酬	職 員 手 当	計		
本 年 度	822,949	300,626	1,123,575	172,017	1,295,592
前 年 度	755,686	264,491	1,020,177	153,211	1,173,388
比 較	67,263	36,135	103,398	18,806	122,204

※ 職員手当は期末・勤勉手当。

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
そ の 他 の 手 当	計			
9,990	58,176	7,851	66,027	
	229,673	41,372	271,045	
	241,782	16,162	257,944	
9,990	529,631	65,385	595,016	
5,746	53,771	8,120	61,891	
	228,898	45,035	273,933	
	177,214	16,111	193,325	
5,746	459,883	69,266	529,149	
4,244	4,405	△269	4,136	
	775	△ 3,663	△ 2,888	
	64,568	51	64,619	
4,244	69,748	△ 3,881	65,867	

(単位：人、千円)

共 済 費			合 計			備 考		
939,880			5,888,368					
884,387			6,027,338					
55,493			△138,970					
夜間勤務 手 当	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	退 職 手 当	児 童 手 当	義 務 教 育 等 教 員 特 別 手 当
0	0	68,826	10	627,928	620,404	197,733	40,150	180
0	0	68,266	316	600,587	591,400	584,245	32,450	185
0	0	560	△306	27,341	29,004	△386,512	7,700	△5

(9) 東京都市公平委員会

ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全 部 否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 不利益処分に関する状況

(7) 審査請求

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 再審査請求

年度当初 係属件数	新 規 申 立 件 数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新たな 判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相談件数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未処理件数
		制 度 説 明 および助言	当 局 へ の 単なる伝達	当 局 を 指 導	打切り	その他	
0	0	0	0	0	0	0	0

(10) 東京都市町村職員共済組合

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金の納付状況は、次のとおりである。

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負 担 金
短期（給与）	負 担 率	50.97
	金 額	535,245
介護（給与）	負 担 率	7.82
	金 額	48,490
厚生年金（給与）	負 担 率	133
	金 額	1,083,393
退職等年金（給与）	負 担 率	7.5
	金 額	60,656
経過的長期（給与）	負 担 率	0.0939
	金 額	775

(単位：‰(千分率)、千円)

区	分	負 担 金
保健（給与）	負 担 率	2.4
	金 額	25,233
短期（期末手当等）	負 担 率	50.97
	金 額	182,609
介護（期末手当等）	負 担 率	7.82
	金 額	17,150
厚生年金（期末手当等）	負 担 率	133
	金 額	388,424
退職等年金（期末手当等）	負 担 率	7.5
	金 額	21,833
経過的長期（期末手当等）	負 担 率	0.0939
	金 額	276
保健（期末手当等）	負 担 率	2.4
	金 額	8,612
追 加 費 用		94,235
特 定 健 康 診 査		440
事 務 費		17,950
支 払 金 額		2,485,321

(11) 職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心と身体の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアのため、健康に関する研修会と情報提供を、ハラスメント対策としてハラスメントを防止するための研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員健康診断等（病院事務局、ボートレース事業局職員を除く。）

(ア) 健康診断等

(単位：人、%)

健（検）診名	対 象 者 数	受 診 者 数	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	29	27	93.1
定 期 健 康 診 断	1,154	955	82.8
大 腸 が ん 検 診	746	277	37.1
P S A 検 査（50歳以上の男性）	319	266	83.4
胃 集 団 検 診	746	73	9.8
職 員 ス ト レ ス 診 断	1,134	997	87.9

※ 大腸がん検診、胃集団検診については、希望者に対し実施した。

(イ) 検査等

(単位：人)

検 査 名	受 診 者 数	検 査 名	受 診 者 数
蜂 毒 抗 体 検 査	26	B 型 肝 炎 抗 体 検 査	24
破 傷 風 予 防 接 種	49	B 型 肝 炎 予 防 接 種	21

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

イ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研 修 名	対 象 者	回 数	人 数
新任職員のための安全衛生研修会	新任職員	2	29
普 通 救 命 講 習 会	全職員	3	72
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	3	158
栄 養 研 修 会	全職員	1	40
リラクセーション研修会	30代の主任職以下の職員	2	17
ハラスメント防止実践研修	全職員	2	58
ハラスメント防止動画研修	全職員	-	1,061
セ ル フ ケ ア 研 修	係長職以下の職員	1	27
コミュニケーション研修	部課長職および係長職	1	49
産 業 医 に よ る 研 修 会	全職員	1	34
腰痛・肩こり等予防ストレッチ、 V D T セ ミ ナ ー	全職員（V D Tセミナーは情報機器作業に従事する職員）	12	163
熱 中 症 に 関 す る 研 修 会	全職員	12	242

ウ 公務災害等

(単位：件)

所 属	件 数	災 害 発 生 状 況
交 通 政 策 課	1	帰宅のため自転車を運転中、段差でバランスを崩して転倒し、鼻を負傷した。
市 民 活 動 推 進 課	1	物品を倉庫へ運ぶ際、降雪や舗装のひび割れにより転倒し、右肘および左手首を負傷した。
公 園 緑 地 課	2	1 青梅の森において外来植物の駆除作業中、ズボンに入れていた熊撃退スプレーが噴射し、粒子が右目に入り負傷した。 2 青梅の森において通路脇を草刈り作業中、スズメバチに右手親指を刺された。
下 水 道 課	1	出勤のため自転車で車道を運転中、マンション入口から車道に進入した別の自転車と衝突し、負傷した。
都 市 整 備 部 管 理 課	1	市道に生えた雑草の刈り込み作業中、右手が滑りヘッジトリマーが右手人差し指に接触し、負傷した。
学 務 課	2	1 特別支援学級の児童の見守り業務中、児童が倒した椅子が右足の指に強く当たり、負傷した。 2 学級農園で授業中、児童がクロスズメバチに刺され、その手当てを行っていた際に首を刺された。
指 導 室	1	感情の不安定な児童を対応していた際、児童が動かした足が対応職員の右膝に当たり、負傷した。
こ ども 家 庭 セ ン タ ー	1	残業後に帰宅のため駐輪場へ向かっていた際、駐車場の車止めにつまづき転倒し、左手のひらと右肘を負傷した。
合 計	10	

(12)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、青梅市職員互助会に対し、交付金（13,264,028円）を支出した。

3 職員研修経費

令和7年度研修実施計画にもとづき職員研修を実施した。

区 分	研 修 名	研修数 (回)	人 数 (人)
職 場 内 研 修	各 職 場 研 修	58 (課)	-
独 自 研 修	課 長 職 研 修	1	13
	新 任 部 課 長 研 修	1	5
	係 長 職 研 修	2	47
	新 任 係 長 研 修	1	11
	主 任 職 研 修	1	26
	一 般 職 員 研 修	1	32
	新 任 職 員 研 修	1	29
	財務会計システムR P A機能に関する研修	1	22
	E x c e l 研 修 (e ラ ー ニ ン グ)	1	40
	係 長 職 向 け B P R 研 修	1	14
	B P R の 基 本 ワ ー ク シ ョ ッ プ 研 修	1	22
	契 約 事 務 に 関 す る 職 員 研 修	1	49
	文 書 管 理 お よ び 法 制 執 務 に 関 す る 研 修	1	51
	内 部 統 制 に 関 す る 研 修 (幹 部 職 員)	1	77
	内 部 統 制 に 関 す る 研 修 (係 長 職)	1	62
	O J T 研 修	2	24
	重 層 的 支 援 体 制 整 備 事 業 従 事 者 研 修	2	91
	会 計 実 務 研 修	1	27
	環 境 倫 理 プ ロ グ ラ ム に 関 す る 職 員 研 修	2	26
	情 報 セ キ ュ リ テ ィ 研 修	1	1,111
	交 通 安 全 講 習 会	2	133
	情 報 公 開 ・ 個 人 情 報 保 護 研 修	1	1,111
	公 務 員 倫 理 研 修	3	237
	女 性 職 員 を 対 象 と し た キ ャ リ ア デ ザ イ ン 研 修	1	13
	ワ ー ク ・ ラ イ フ ・ バ ラ ン ス 研 修	1	14
	ジ ェ ン ダ ー 平 等 研 修	1	40
	協 働 事 業 推 進 員 研 修	1	26
	管 理 職 向 け D X 推 進 研 修	1	53
	変 革 推 進 研 修	1	19
	法 務 研 修	5	103
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン 研 修	1	49

区 分	研 修 名	研修数 (回)	人 数 (人)
独 自 研 修	キ ャ リ ア ・ リ デ ザ イ ン 研 修	1	14
	目 標 設 定 研 修	2	37
	評 価 者 研 修	1	5
	育 児 休 業 等 に つ い て の 研 修	1	26
	育 児 呼 び 出 し 対 応 研 修	1	13
	ゲ ー ト キ ー パ ー 養 成 講 座	2	31
	国 内 研 修	12	21
派 遣 研 修	東 京 都 市 町 村 職 員 研 修 所 研 修	77	473
	東 京 都 職 員 研 修 所	4	5
	特 別 区 職 員 研 修 所	2	2
自 己 啓 発	通 信 教 育 研 修	-	28

○ 施 設 総 務 費 (1 4 5 , 9 6 8 , 3 2 6 円)

[施設課]

施設営繕事務経費

執行工事

予 算 区 分	工 事 件 名
総 務 費	青梅市沢井市民センター体育館玄関エントランス部等改修工事、青梅市東青梅および河辺市民センター体育館空調設備整備工事、青梅市東青梅市民センター体育館屋根等改修工事、ほか委託1件 工事等の執行件数 計4件、執行額 計121,904千円（委託料を含む。）
民 生 費	青梅市地域支援センター(仮称)新築設計・施工、青梅市自立センター就労支援事業所外壁および屋上防水改修工事、同 屋根等改修工事、同 外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事、同 雨水埋設配管改修工事、青梅市自立センター生活棟加圧ポンプ系統給水直結化工事 工事等の執行件数 計6件、執行額 計109,524千円（委託料を含む。）
衛 生 費	青梅市健康センター内部改修工事、同 電気設備改修工事、同 空調設備改修工事、河辺駅北口喫煙スポット設置工事、東青梅駅南口喫煙所パーテーション設置工事、青梅市民斎場第3式場内装等改修工事、同 昇降機設備改修工事、ほか委託3件 工事等の執行件数 計10件、執行額 計136,565千円（委託料を含む。）
商 工 費	青梅市御岳交流センター照明設備LED改修工事 工事等の執行件数 計1件、執行額 計3,960千円
土 木 費	河辺駅北口・南口昇降機設備改修工事、青梅市交通公園管理棟等解体工事、青梅市営日向和田住宅1・2号棟外壁および屋上防水改修工事、同 給排水およびガス設備改修工事 工事等の執行件数 計4件、執行額 計217,327千円
消 防 費	青梅市消防団第2分団第4部器具置場解体工事、青梅市消防団第4分団第1部器具置場外壁改修工事、同 コンクリートブロック壁改修工事、同 外壁改修に伴う照明器具改修工事、駒木町1丁目防災行政無線設備移設工事、ほか委託2件 工事等の執行件数 計7件、執行額 計18,578千円（委託料を含む。）

予 算 区 分	工 事 件 名
教 育 費	青梅市新学校給食センター（仮称）新築工事、同 新築機械設備工事、同 新築電気設備工事、青梅市立第一小学校管理・特別教室棟外壁改修工事、同 雨樋等改修工事、同 外壁改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立第二中学校特別教室西棟外壁および屋上防水改修工事、同 建具等改修工事、同 外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立西中学校特別教室棟外壁改修工事、同 外壁改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立吹上中学校管理・普通教室棟外壁および屋上防水改修工事、同 建具等改修工事、同 外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立第一小学校校舎および屋内運動場等照明設備ＬＥＤ改修工事（ほか若草小・第二中・西中・第六中・吹上中・泉中）、青梅市立河辺小学校校舎等照明設備ＬＥＤ改修工事（ほか新町小）、青梅市立新町小学校屋内運動場外壁および屋根等改修工事、同 外壁および屋根等改修に伴う電気設備改修工事、青梅市立若草小学校屋内運動場外壁および屋根等改修工事、同 床改修工事、同 床改修に伴う配管工事、青梅市立西中学校屋内運動場非構造部材落下防止対策等工事、青梅市立第六および泉中学校屋内運動場非構造部材落下防止対策工事、青梅市立第二小学校プール防水改修工事、青梅市立第一および霞台小学校屋内消火栓配管改修工事、青梅市立河辺および友田小学校屋内消火栓配管改修工事、その他施設整備工事（小学校33件・中学校20件）、青梅市文化交流センターガラス手摺改修工事、青梅市立美術館内装改修工事、同 収蔵庫改修工事、同 空調設備改修工事、同 電気設備改修工事、同 昇降機設備改修工事、同 トイレウォシュレット設置工事、同 トイレウォシュレット電源工事、同 自動火災報知設備感知器交換工事、青梅市総合体育館照明設備ＬＥＤ改修および受変電設備改修工事、ほか委託6件 工事等の執行件数 計102件、執行額 計2,030,609千円（委託料を含む。）
合 計	工事等の執行件数 計134件、執行額 計2,638,467千円（委託料を含む。）

○ 市 民 安 全 費 （ 1 2 6 , 9 3 5 , 0 5 5 円 ） [市民安全課]

1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、市民の悩みごとについての解決に当たった。

(1) 市民相談

来訪、電話により受理したもの 受理件数 303件

ア 行政関係

相談内容内訳（受理件数 71件）

（単位：件）

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
税 金	2	年 金	0	社 会 教 育	0
環 境 衛 生	2	保 健 ・ 医 療	7	学 校 教 育	0
公 園 ・ 広 場	0	道 路 ・ 側 溝	1	防 災 ・ 公 安	1
公 共 住 宅	0	街 路 灯 ・ 街 路 樹	0	仕 事	1
交 通 安 全	0	都 市 計 画	0	相 談 問 合 せ	13
公 害	0	下 水 道	0	そ の 他	41
社 会 福 祉	2	上 水 道	1		

イ 民事関係

相談内容内訳（受理件数 232件）

（単位：件）

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 ・ 家 屋	3	離 婚	3	相 隣	45
登 記	3	相 続 ・ 贈 与	42	日 照 ・ 眺 望	0
借 地 ・ 借 家	9	債 権 ・ 債 務	13	動 物 ・ 昆 虫	3
戸 籍 ・ 印 鑑	0	損 害 賠 償	3	道 案 内	0
身 の 上	13	交 通 事 故	3	そ の 他	92

(2) 定例相談

ア 法律相談

相 談 員 弁 護 士

相 談 日 月曜日、水曜日のうち年間 80 回

相談内容内訳（相談件数 493件）

（単位：件）

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土 地 家 屋 賃 貸 借	35	扶 養 ・ 戸 籍	8	税 金	3
土 地	26	損 害 賠 償 ・ 慰 謝 料	50	身 の 上	54
家 屋	11	商 事	7	債 権 ・ 債 務	67
相 続 ・ 贈 与	138	登 記	3	そ の 他	38
結 婚 ・ 離 婚	50	交 通 事 故	3		

イ その他相談

相談内容内訳（相談件数 208件）

（単位：件）

区 分	件 数	相 談 員	相 談 日
行 政 相 談	3	行 政 相 談 委 員	毎 月 第 2 火 曜 日 毎 市 民 の く ら し 展
身 の 上 相 談	43	人 権 擁 護 委 員	毎 月 第 3 火 曜 日 人 権 擁 護 委 員 の 日 人 権 週 間 特 設 相 談 日
交 通 事 故 相 談	27	弁 護 士	毎 月 第 2 ・ 第 4 金 曜 日
登 記 相 談	64	司 法 書 士 ・ 土 地 家 屋 調 査 士	毎 月 第 3 金 曜 日
相 続 ・ 遺 言 等 暮らしの手続相談	71	行 政 書 士	毎 月 第 4 火 曜 日

(3) 特例相談会

（単位：件）

実 施 日	名 称	実 施 団 体 ・ 協 力 団 体	相 談 件 数
10. 7	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	10
10. 9	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部多摩西支部	26
1. 14	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	11

(4) 市民の声の受理

受理件数 1,026 (987) 件

内訳（１件で複数の部署に重複する場合あり）

（単位：件）

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	37 (36)	地 域 経 済 部	98 (97)	議 会 事 務 局	4 (4)
総 務 部	33 (28)	拠 点 整 備 部	5 (5)	学 校 教 育 部	97 (96)
市 民 安 全 部	164 (159)	都 市 整 備 部	114 (107)	生 涯 学 習 部	70 (69)
市 民 部	53 (52)	ボートレース事業局	2 (2)	選挙管理委員会事務局	15 (14)
環 境 部	233 (227)	会 計 課	2 (2)	監 査 事 務 局	0 (0)
健 康 福 祉 部	81 (73)	病 院 事 務 局	12 (11)	農業委員会事務局	1 (1)
こども家庭部	41 (39)				

※（ ）は、電子メールおよび投稿フォームによる受理分内数

(5) 犯罪被害者等支援事業

事 業 内 容	期 日 等	実 施 場 所	備 考
犯罪被害者支援パネル展示	11. 2	市役所 2 階会議室	市民のくらし展 青梅警察署共催
犯罪被害者月間パネル展示	11.11～12. 1	市役所 1 階ロビー	青梅警察署共催

(6) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力し合い花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、友田小学校および今井小学校等で実施した。

(7) 人権教室

小学生がいじめ等の人権問題を考え、相手への思いやりの心や生命の尊さ等を体得することを目的とし、人権擁護委員が中心となり実施した。

実 施 日	内 容	実 施 場 所
6. 10	だれでも持っている人権について	友 田 小 学 校
6. 12	だれでも持っている人権について	今 井 小 学 校
7. 10	いじめとはなにか 人権からのアプローチ (いじめは重大な人権侵害であることを理解する)	霞 台 小 学 校

(8) 啓発活動等の実施

実 施 日	内 容	実 施 場 所	備 考
6. 3	人権啓発キャンペーン 行政相談啓発キャンペーン	河 辺 駅 北 口 周 辺	
6. 2～6. 6	人権擁護委員の日パネル展示	市役所 1 階ロビー	
10.14～10.21	行政相談週間パネル展示	市役所 1 階ロビー	
11. 2	人権啓発パネル展示 人権啓発人形劇上映 行政相談啓発パネル展示 行政相談ブース開設	市役所 2 階会議室	市民のくらし展
12. 4～12.11	人権週間パネル展示	市役所 1 階ロビー	

2 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

(1) 要望書の受理

受理件数 85件

内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）

（単位：件）

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	11	地 域 経 済 部	16	議 会 事 務 局	0
総 務 部	8	拠 点 整 備 部	1	学 校 教 育 部	15
市 民 安 全 部	28	都 市 整 備 部	28	生 涯 学 習 部	23
市 民 部	3	ボートレース事業局	0	選挙管理委員会事務局	1
環 境 部	18	会 計 課	0	監 査 事 務 局	0
健 康 福 祉 部	17	病 院 事 務 局	1	農 業 委 員 会 事 務 局	0
こ だ も 家 庭 部	10				

(2) 市長への手紙の受理

受理通数 199通

（単位：件）

要 望	12	意 見	85	提 案	4	苦 情	59	お 礼	13
質 問	6	その他	20						

3 防犯関係経費

(1) 安全・安心まちづくり推進協議会

ア 青梅市安全・安心まちづくり推進協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
末 次 健 次	関係行政機関の 職 員	3. 8 退任	下 田 憲 司	民 間 団 体 の 代 表 者	
川 村 博		3. 9 就任	佐 野 佳 宏		
古 屋 孝 男	民 間 団 体 の 代 表 者		青 木 容 子		
○ 本 庄 英 雄		11. 30 退任	◎ 高 橋 正	知 識 経 験 者	
○ 佐 藤 由 理		12. 1 就任	岩 崎 浩 示		
後 藤 英 行		7. 31 退任	玉 川 薫		
吉 澤 美 智 代		8. 1 就任			

任期：令和6年11月1日～令和8年10月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市安全・安心まちづくり推進協議会開催状況

月 日	内 容
8. 21	・ 青梅署管内の犯罪発生状況等について（報告） ・ 市民安全課による防犯事業の取組状況について（報告） ・ 全国地域安全運動の実施について（報告） ・ 青梅 安全・安心かわら版の発行について（報告） ・ 防災行政無線による防犯対策について（報告）
2. 5	・ 青梅署管内の犯罪発生状況等について（報告） ・ 市民安全課による防犯事業の取組状況について（報告） ・ 各種防犯啓発キャンペーンの実施について（報告） ・ 青梅市防犯機器等購入費補助事業について（報告） ・ 通学区域における防犯カメラの設置等について（協議）

(2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）

(3) 青梅防犯協会運営費補助金

金 額	補 助 目 的
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費を助成

(4) 防犯カメラの整備等に対する補助金

（単位：千円）

対 象 経 費	団 体 名	金 額	補 助 内 容
運 用 経 費	協同組合東栄会	44	防犯カメラの電気料等について1台当たり1万円を限度に補助した。
	青梅本町自治会	17	
	上町自治会	11	
	河辺北自治会	22	
	河辺町5丁目自治会	25	
	御岳山自治会	40	
	合 計	159	
防犯カメラ更新経費	上町自治会	1,528	補助率は24分の23以内、限度は防犯カメラ1台当たり115万円かつ1事業当たり690万円とした。
	合 計	1,528	

(5) 防犯機器等購入費補助金

防犯機器等を購入および設置した市民に対し、1世帯2万円を上限に防犯機器等購入費補助金を1,465世帯に交付した。

(単位：件、千円)

品 目 名	助成件数	金 額
防犯カメラ	457	5,992
カメラ付きインターホン	815	12,088
防犯フィルム	45	294
面格子	26	400
人感センサー・センサーライト	297	1,486
錠・補助錠	115	1,166
サムターンカバー・ロックカバー	6	49
防犯砂利	49	343
センサーアラーム	29	109
ダミーカメラ	14	33
合 計	1,853	21,960

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐため、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で、貸与を希望する世帯に対して、自動通話録音機135台を無償貸与した。

4 平和関係経費

(1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

7月31日から8月2日まで、羽村市と共催で、青梅市の中学生10人と羽村市の中学生9人を広島へ派遣した。広島では被爆体験者との対話や平和記念資料館等を見学したほか、広島女学院中学高等学校生と平和をテーマに交流を行った。派遣に際しては、事前研修のほか、事後研修および報告会を開催した。

(2) 原爆展

7月29日から8月15日まで、市役所1階ロビーにおいて、「原爆展～核兵器と戦争に関する16の問い展～・～平和首長会議ポスター展～」を開催した。展示パネルは、日本非核宣言自治体協議会および平和首長会議から借用した。

(3) 戦後80年記録映像制作

昭和100年および戦後80年という節目を迎えるに当たり、若者たちが戦争体験者へインタビューを行う様子や市民から戦争関連資料を集めてまとめた記録映像DVD「戦後80年 平和への祈り」を制作し、市内図書館および全小中学校に配布した。また、3月14日に市役所2階会議室において上映会を実施し、54人が参加した。

(4) 東京空襲資料展

3月2日から3月14日まで、市役所2階姉妹都市コーナー等において、羽村市と共催で「東京空襲資料展」を開催した。東京都から借用した写真データ等をパネル化して展示するとともに、市民から寄せられた戦争関連品を展示した。

5 ジェンダー平等推進経費

(1) ジェンダー平等研修等の開催

青梅市ジェンダー平等推進計画の施策に沿い、ジェンダー平等の意識づくりやあらゆる分野へのジェンダー平等の推進等について、研修等を開催し啓発を行った。

(単位：人)

内 容	期 日	会 場	参 加 者	対 象
ジェンダー平等研修 (職員課共催)	11. 27	市 役 所	40	青 梅 市 職 員
聞いてみよう！女性が活躍 できる職場づくりの秘訣 コミュニケーションの勉強会 (青梅商工会議所共催)	12. 2	市 役 所	24	中 小 企 業 経 営 者 従 業 員 お よ び 市 民
女性のための再就職支援講座 (ハローワーク青梅・マザーズハローワーク立川共催)	12. 10	市 役 所	4	再就職を考えている女性
ワーク・ライフ・バランス研修 (職員課共催)	1. 23	市 役 所	14	青 梅 市 職 員
デ ー ト D V 講 座	2. 27	霞台中学校	16	霞 台 中 学 校 特別支援学級3年生
	3. 6	泉 中 学 校	100	泉 中 学 校 3 年 生
	3. 9	新町中学校	127	新 町 中 学 校 3 年 生
	3. 11	第七中学校	11	第 七 中 学 校 3 年 生
思い込みがつくる男女の格差 (社会教育課共催)	3. 1	市 役 所	23	ど な た で も

(2) パネル展示による啓発

男女共同参画週間と、女性への暴力防止および国際女性デーに関するパネルを、市役所1階ロビーに展示し、啓発を行った。

実 施 日	内 容	実 施 場 所
6. 20～6. 30	男女共同参画週間パネル展示	市役所1階ロビー
11. 11～11. 25	女性に対する暴力をなくす運動パネル展示	市役所1階ロビー
2. 27～3. 9	国際女性デーパネル展示	市役所1階ロビー

(3) 情報紙による啓発

青梅市ジェンダー平等情報紙「よつばの手紙」を10月と3月に発行し、自治会回覧や市内の学校、市内の公共施設等で配布を行った。

(4) 青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会の開催

月 日	内 容
7. 17	・令和7年度青梅市ジェンダー平等推進計画に関する全体のスケジュールについて（報告） ・市の審議会等における女性委員の割合について（報告） ・令和7年度青梅市地域女性活躍推進事業について（報告） ・令和6年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況調査について（報告）
10. 6	・令和6年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況に対する質問と回答について（報告） ・令和6年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況に対する評価について（協議）
1. 29	・令和6年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況報告書について（報告） ・令和8年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて（報告）

(5) 地域女性活躍推進事業

ア 女性活躍推進事業のセミナー開催

管理職に登用された女性、または、その候補者およびキャリアアップを望む女性が、能力を発揮するために必要な問題解決の手法の解説を受けることで、リーダーとしてのスキルアップを図るセミナーと、リーダーとして、自社の働き方についての課題と改善策を考えるセミナーを開催し、女性が活躍する環境づくりの推進を図った。

（単位：人）

期 日	内 容	会 場	延参加者
9. 2 10. 14 11. 11 12. 2 2. 10 (全5回)	女性リーダーのためのスキルアップセミナー	青梅商工会議所 青梅市役所	49
9. 24 11. 5 12. 2 1. 21 (全4回)	リーダーのための組織活性化セミナー	青梅商工会議所 青梅市役所	27

※ 12.2は各セミナー共通

イ 女性のためのカウンセリング「はればれ」の開催

専門職による対面式のカウンセリングを実施した。

区 分	件数	相 談 員	相 談 日
女性のためのカウンセリング「はればれ」	44件	産業カウンセラー	毎月第1・第3金曜日

○ 交 通 政 策 費 （ 3 5 0 , 6 2 6 , 9 3 7 円）

[交通政策課]

1 公共交通対策経費

(1) 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

(2) バス路線維持

次のバス路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

事業 者 名	系 統 名 また は 路 線 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
東 京 都 交 通 局	梅 70	39,536	2,945
	梅 74	40,479	34
	梅 76	41,848	509
	梅 77	34,992	6,748
西 東 京 バ ス	河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0
合 計		170,855	10,236

(3) 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(4) 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

(5) 公共交通協議会

開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	主 な 内 容
5.22	書面開催	・令和6年度決算および事業報告 ・マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業の試行結果
8.18	21	・河辺町1～3丁目地区における新たな公共交通の本運行(案) ・マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業の本格実施(案)
12.17	18	・マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業の今後の拡充 ・河辺町1～3丁目地区における新たな公共交通の本運行(案)
3.30	15	・河辺駅南口周辺地域における自動運転実証実験について ・施策の実施状況と目標値の確認および見通しの検証について ・令和8年度事業計画および予算案

(6) 高齢者等タクシー運賃助成事業の本格実施

マイナンバーカードの利活用および高齢者等交通弱者の支援策として、タクシー利用にかかる運賃の一部を助成し、外出促進と移動円滑化に資することを目的に、10月15日から、マイナンバーカードを活用したタクシー運賃助成事業の本格実施を開始した。

対 象 者	登録者数	利用件数
市内に住所があり、次の(1)～(5)のいずれかに該当する者 (1) 年齢満75歳以上の者 (2) 年齢満65歳以上の者で、運転免許証を交付されていないもの (3) 運転経歴証明書を交付された者 (4) 妊産婦 (5) 障がい者	6,125 人	18,409 件

2 自転車総合対策経費

(1) 有料自転車等駐車場

青梅駅、東青梅駅北口、東青梅駅南口、河辺駅北口、河辺駅南口の各有料自転車等駐車場について、指定管理者制度により管理運営した。

(単位：千円)

指 定 管 理 者	指 定 期 間	管理運営委託料
友輪(株)	R5. 4. 1～R15. 3. 31	50,380

(2) 無料自転車等駐車場

御岳駅前、二俣尾駅前、日向和田駅前、宮ノ平駅前、小作駅東口第1、小作駅東口第2、小作駅東口第3の各無料自転車等駐車場について、業務委託により管理運営した。

(単位：千円)

委 託 名 称	内 容	委 託 先	委 託 料
自転車等駐車場内および周辺 放置自転車等整理業務委託	小作駅東口第1・第2・第3、日 向和田駅前自転車等駐車場内お よびその周辺域の整理	(公社)青梅市シルバー人材 センター	5,443
自 転 車 等 駐 車 場 内 除 草 業 務 委 託	小作駅東口第2・第3自転車等駐 車場内の除草		204
自 転 車 等 駐 車 場 内 清 掃 業 務 委 託	各無料自転車等駐車場の掃 除、ごみ処理		575
合 計			6,222

(3) 放置自転車対策

ア 委託業務内容

(単位：千円)

委 託 業 務 名 称	内 容	委 託 先	委 託 料
自転車等放置禁止区域内案内および自転車等移動業務委託	放置禁止区域内（青梅駅、東青梅駅北口、東青梅駅南口、河辺駅北口、河辺駅南口）に放置されている自転車等への警告札の貼付および移動	(公社) 青梅市シルバー人材センター	3,345
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所における放置自転車等の所有者への引渡し、受け入れおよび場内整理		1,296
放置自転車等運搬業務委託	売却および譲渡できなかった放置自転車等を自転車等保管場所から処分場まで運搬	(有) 青梅クリーンリサイクル	83
放置自転車等処分業務委託	処分場まで運搬したものの処分	(株) YAMANAKA 多摩工場	42
合 計			4,766

イ 撤去・引取・処分状況

(単位：台)

種 別	撤 去	引 取	売 却	廃 棄 等
自 転 車	231	30	204	125
原 動 機 付 自 転 車	4	1	5	0

※ 「撤去」台数と「引取＋売却＋廃棄等」台数は、撤去・引取・売却・廃棄等の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

3 交通安全対策経費

(1) 交通安全対策審議会の開催

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
末 次 健 次	関係行政機関の職員	3.8 退任	横 井 由 佳	民間団体の代表者	7.30 退任
川 村 博		3.9 就任	濱 田 太 郎		7.31 就任
犬 竹 幹 人			玉 野 佳 美		6.18 退任
◎ 岩 浪 岳 史	民間団体の代表者		相 馬 健 一		6.19 就任
○ 京 正 等		5.9 退任	松 井 良	知識経験者	
○ 荒 井 紀 善		5.10 就任	小 熊 克 也		
三ツ木清次郎			鈴 木 恒 久		

任期：令和6年10月1日～令和7年9月30日 ◎は会長、○は副会長

令和7年10月1日～令和8年9月30日

イ 審議会開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	内 容
8.18	7	・ 青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・ 令和7年秋の交通安全講習会について（報告） ・ 令和7年秋の青梅市交通安全運動実施要領について（協議） ・ 第11次青梅市交通安全計画の終期の延長について（協議）
2.18	5	・ 青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・ 第11次青梅市交通安全計画の終期の延長について（協議） ・ 青梅・奥多摩交通安全のつどいおよび春の交通安全講習会について（協議） ・ 令和8年度青梅市交通安全運動実施要領について（協議） ・ 令和8年春の青梅市交通安全運動実施要領について（協議）

(2) 交通安全教室等の実施

(単位：人)

名 称	内 容	実 施 場 所	実施月日	参加者数
自転車運転免許証交付事業	市内小学校16校の3年生を対象に、講義・テスト等を実施し、自転車運転免許証を交付	各 小 学 校	随時	866
自転車交通安全教室	市内中学校3校を対象に、交通事故再現方式で実施	第 三 中 学 校	5.16	503
		第 二 中 学 校	10.21	396
		第 一 中 学 校	11.10	256
高齢者交通安全教室	三田地区および河辺地区高齢者クラブを対象に、歩行者シミュレータの体験、青梅警察署による講話を実施	沢井市民センター	12.12	16
		河辺市民センター	12.16	33
交通安全講習会	青梅警察署、青梅交通安全協会と連携し、一般市民を対象に、各地域で啓発用ビデオ上映、講話、体験型学習（春のみ）を実施	各市民センター 自治会館等	8.21～9.2	300
			3.22、 28、29	120

(3) 小学校の通学路等における交通安全総点検

青梅警察署、道路管理者、教育委員会、学校管理者および児童の保護者等と連携し、道路交通環境の総点検を実施した。

実 施 校	実 施 月 日
友 田 小 学 校	1.14
若 草 小 学 校	1.22
今 井 小 学 校	1.29
吹 上 小 学 校	2. 2

(4) 交通安全協会事業補助金

青梅交通安全協会に対して補助金を交付し、交通安全活動の推進を図った。

(単位：千円)

内 訳	金 額
交通安全の意識の普及、啓発および指導のための事業に要する経費	2,682
交通事故防止のための街頭指導等に関する経費	5,754
指導員の活動に要する保険料	143
合 計	8,579

(5) 自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及率を向上させるため、事業対象店舗の範囲を拡大するとともに、助成の実施方法を改め、令和7年4月以降に青梅市内の店舗で新品のヘルメットを購入した市民に対し、費用の一部を助成した。

(単位：個、千円)

助 成 個 数	助 成 金 額
484	966

(6) 交通安全MAPの作成

包括連携協定を締結しているあいおいニッセイ同和損害保険㈱と協力し、参加者が楽しみながら客観的に自身の安全運転の状況を診断できるイベントを令和7年11月の1か月間で開催した。イベント終了後に、収集した自動車走行データをもとに、市内の急ブレーキ多発地点などの危険運転発生箇所を示した交通安全MAPおよびMAP紹介動画を作成した。

4 物価高騰対策公共交通事業者支援事業経費

エネルギー価格の高騰により著しい影響を受けている公共交通事業者に対し、金銭的負担を軽減することにより事業継続を支援し、公共交通サービスの確保維持を図るため、補助金を交付した。

(単位：千円)

事業者名	金額
西東京バス㈱	2,560
京王自動車㈱	3,315
御岳登山鉄道㈱	680
合 計	6,555

○ 市民活動推進費 (818,040,621円) [市民活動推進課]

1 市民組織関係経費

(1) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

28自治会 1,174千円

(2) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会等 27,549千円

支 会 19,771千円

連 合 会 1,760千円

(3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

11月4日に、「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、連合会からは、自治会および連合会への支援および役員の負担軽減、各地域における要望等について、市からは「学校教育の現状と課題」について報告等を行い、共通認識のもと、地域の課題解決に向けた情報交換を実施した。

2 市民活動推進経費

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会

市の協働事業について、市民の意見を求めるため、5月22日、7月17日、11月6日および2月5日の4回、青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

(2) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を職員課が実施する新任研修に合わせて実施した。

また、協働の進め方や今後の在り方について学ぶため、協働事業推進員を対象に研修を実施した。

研 修 名	対象者	実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	新 任 職 員	4.3	29 人
市 民 協 働 研 修	協働事業推進員	6.4	26 人

(3) 一般向けボランティア講座

市民活動の活性化を目指し、ボランティア活動に興味がある市民等を対象に講座を実施した。

講 座 名	実施日	参加者数
ふみだそう！ボランティア活動の第一歩	7.5	17 人

(4) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を実施した。

実 施 事 業 名	実 施 団 体
青梅ガイドー デジタルデータ&マップ (第1支会エリアおよびその周辺)	NPO法人 青梅まちづくりネットワーク
災害時ペット同行避難における対応について ～避難者も受け入れ側も共に快適空間を創るには～	青梅市獣医師会
多摩川ハザードマップ作成&ハザードレクチャー動画制作	NPO法人 リバーライフセービングクラブ青梅
青梅の森の恵みとITがつなぐ心と体の健康ミライ	NPO法人青梅こども未来
和楽倶楽部流笑ってつながる地域の輪	NPO法人和楽倶楽部

3 市民センター経費

【青梅・長淵・大門・梅郷・沢井・小曾木・成木・東青梅・新町・河辺・今井】

(1) 施設利用状況

(単位：回、人、%)

施 設 名		利用回数	人 員	使用可能回数	稼働率
青 梅	体 育 館	2,456	17,787	3,123	78.64
長 淵	市民センター	2,598	12,496	8,152	31.87
	体 育 館	2,451	18,422	3,263	75.11
大 門	市民センター	3,987	23,602	10,142	39.31
	体 育 館	2,575	23,586	3,381	76.16
梅 郷	市民センター	2,540	7,752	6,940	36.60
	体 育 館	2,380	15,069	3,470	68.59
沢 井	市民センター	2,049	8,502	12,129	16.89
	体 育 館	892	5,900	1,694	52.66
小 曾 木	市民センター	997	4,399	6,819	14.62
	体 育 館	1,991	15,131	3,408	58.42
成 木	市民センター	1,413	7,479	6,925	20.40
	体 育 館	1,627	11,485	3,385	48.06
東 青 梅	市民センター	3,617	21,616	6,855	52.76
	体 育 館	2,372	22,159	3,170	74.83
新 町	市民センター	4,400	25,375	8,635	50.96
	体 育 館	2,704	21,820	3,467	77.99
河 辺	市民センター	4,213	23,919	8,649	48.71
	体 育 館	2,717	21,919	3,144	86.42
今 井	市民センター	3,757	23,587	8,567	43.85
	体 育 館	2,569	16,266	3,464	74.16

※ 体育館の利用回数および使用可能回数については、半面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(2) 市民センター事業

(単位：回、人)

市民センター名	事業・教室名	実施日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
青 梅	青梅老壮大学	5.15～3.12	8	525
	たまぐー企画展講演会「青梅のまちは こうしてできあがった」	11.22	1	9
	文化交流センター あそびばART 2025（社会教育課共催）	11.29～11.30	—	2,251
	みんなでつくろう！おりがみアート	8.28	2	18
長 淵	みんなのおはなし会	4.12～3.14	10	125
	調布ことぶき大学	5.28～3.25	10	299
	おはなし会 長淵市民センターまつり 特別企画	11.8	1	33
	長淵市民センターまつり	11.8～11.9	—	1,655
	やさしく楽しいマジック体験	8.23、12.6	2	23
大 門	霞老壮大学	4.23～3.11	13	777
	素敵なお庭造り教室	6.4、11.6	2	30
	大門市民センター文化展	11.15～11.16	—	398
	自然素材のクリスマスリース作り教室	12.2、12.4	2	29
	苔玉作り教室	2.25	1	15
	地域散歩	3.21	1	10
梅 郷	梅郷ホタルウォッチング	6.27	1	31
	梅郷子ふれあい塾	9.27	1	28
	健康教室（やさしいヨガ教室）	11.16	1	13
	梅郷地区総合文化祭	11.9	—	1,181
	青梅夜具地のリース作り教室	3.24	1	20
沢 井	らくらく健康体操教室	4.8～3.10	19	533
	ヨガ教室	7.5、12.6	2	21
	三田地区総合文化祭	11.9	—	592
小 曾 木	小曾木の老壮大学	7.17、9.18、 1.29	3	64
	ホタルふやしたい実行委員会	5.10～2.7	5	67
	手打ちうどん教室	7.4	1	11
	わくわく夏のチャレンジ （成木市民センター共催）	7.19	1	76
	小曾木地区文化祭	11.8～11.9	—	480
	手打ちそば教室	12.12	1	12

市民センター名	事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開催回数 (延べ)	参加人数 (延べ)
成 木	わくわく夏のチャレンジ (小曾木市民センター共催)	7. 19	1	76
	成木産のじゃがいも「ドラゴンレッド」を使って親子でクッキング!	9. 20	1	24
	成木地区文化祭	11. 8～11. 9	—	841
	青梅の民話と日本各地の民話	1. 17	1	38
	春の親子お菓子作り教室	3. 14	1	23
東 青 梅	東青梅老壮大学	4. 24～3. 12	12	435
	ジュニアリーダー講習会	5. 25	1	31
	東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10. 4～10. 5	—	1, 750
新 町	新町末広町地区市民文化祭	11. 8～11. 9	—	550
	新町ウォーク (歴史講座)	11. 22	1	16
	新町ウォーク (野鳥講座)	2. 7	1	17
	ジュニアリーダー講習会	2. 28	1	17
河 辺	河辺のびのび健康体操	4. 8～3. 10	14	700
	河辺老壮大学	4. 22～3. 17	13	535
	河辺市民センター文化祭	10. 18～10. 19	—	835
今 井	クラフトテープで「かご」を作ませんか (初心者向け)	2. 5	1	10
	センター文化展	10. 25～10. 26	—	105
	市民ウォーキング	3. 8	1	89

4 集会施設設置費助成経費

(1) 集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

ア 集会施設

(単位：千円)

施 設 名	自 治 会 名	総事業費	補助対象 事業費	補 助 率 (以内)	補助金 交付額	工 事 内 容
若草会館	河 辺 町 8 丁 目 自治会	3, 682	3, 682	1/2	1, 841	屋根洗浄、外壁塗装、 軒天工事、畳替え、消 防設備更新、看板入替
柚木町3丁目 自治会館	柚 木 町 3 丁 目 自治会	1, 354	1, 354	1/2	677	屋根補修、雨漏り修繕
梅郷3丁目自 治会館	梅 郷 3 丁 目 自 治会	231	231	1/2	115	トイレ改修工事
黒沢3丁目第 2自治会館	黒 沢 3 丁 目 第 2自治会	308	308	1/2	154	床改修工事
河辺町6丁目 自治会館	河 辺 町 6 丁 目 自治会	897	897	1/2	448	照明LED化工事
新町7・8・9 丁目自治会館	新 町 7 ・ 8 ・ 9 丁目自治会	4, 990	4, 990	1/2	2, 494	外壁・屋根塗装、エン トランス改修、女子ト イレ改修、窓枠等補修

施 設 名	自 治 会 名	総事業費	補助対象 事業費	補助率 (以内)	補助金 交付額	工 事 内 容
小曾木4丁目 自治会館	小曾木4丁目 自治会	985	985	1/2	492	屋根修繕工事
勝沼2丁目自 治会館	勝沼2丁目自 治会	443	443	1/2	221	照明LED化工事
勝沼公会堂	勝沼1丁目自 治会	459	459	1/2	229	照明LED化工事
東青梅2丁目 第2自治会館	東青梅2丁目 第2自治会	481	481	1/2	240	照明LED化工事
友田町自治会 館	友田町連合自 治会	1,870	1,870	7/10	1,309	耐震診断
富岡1丁目自 治会館	富岡自治会	1,286	1,286	1/2	642	大広間床下防蟻・防蟻 工事、床下地張替工事
本町会館	青梅本町自治 会	4,619	4,619	1/2	2,309	クロス貼替、クッショ ンフロア貼替、窓枠・ 手摺等塗装、畳替え
新町2丁目自 治会館	新町2丁目自 治会	1,802	1,802	1/2	900	フローリング張り工 事
根ヶ布自治会 館	根ヶ布自治会	963	963	1/2	481	照明LED化工事
今井西自治会 館（稲荷会館）	今井西自治会	4,529	4,529	1/2	2,264	出入口改修工事
天ヶ瀬町自治 会館	天ヶ瀬町自治 会	1,850	1,850	1/2	925	雨樋工事、トイレ換気 扇交換、照明LED化 工事
東青梅2丁目 第1自治会館	東青梅2丁目 第1自治会	170	170	1/2	85	和室天井雨漏り修繕
東青梅4丁目 自治会館	東青梅4丁目 自治会	301	301	1/2	150	水道管漏水修繕
黒沢1丁目第 1自治会館	黒沢1丁目第 1自治会	2,090	2,090	1/2	1,045	屋上防水修繕
住江町自治会 館	住江町自治会	160	160	1/2	80	壁補修工事
合	計	33,470	33,470		17,101	

イ 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

内 容	掲 示 板 数	総 事 業 費	補 助 金 交 付 額
新 設 ・ 修 繕 等	60	1,356	1,356

5 市民センター施設整備経費

(1) 債務負担行為にもとづく工事監理委託料

(単位：千円)

市民センター名	委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	6 年 度 支 払 額	7 年 度 支 払 額	受 注 者	契 約 期 間
沢 井	沢井市民セン ター 体 育 館 玄 関 エ ン ト ラ ン ス 部 等 改 修 工 事 監 理 委 託	体育館玄関 エントランス 部等改修 工事の監理	4,950	1,400	3,550	(株)構研設 計事務所	7.1.24 ～7.9.30

(2) 債務負担行為にもとづく市民センターLED化事業委託

(令和5年度～令和20年度債務負担分)

市民センターの照明設備の改修工事の設計および施工、運転・維持管理、計測・検証等の省エネルギーサービス（以下「ESCOサービス」という。）のために必要なESCO設備の設置工事およびESCOサービスの提供を受けるエネルギーサービス契約を継続した。

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	7年度支払額	受注者	契約期間
市民センターLED化ESCO事業委託	全市民センターへのESCO設備の設置工事およびESCOサービスの提供	107,158	7,144	東芝エレベータ(株) エルティールライト(株) みずほ東芝リース(株)	5.12.1 ～ 21.3.31

※ 青梅市民センターは天ヶ瀬体育館のみ

(3) 整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
東青梅	東青梅市民センター体育館屋根等改修工事	体育館の屋根および上部外壁等改修工事	34,995	岩浪建設(株)	10.21 ～3.13
東青梅河	東青梅および河辺市民センター体育館空調設備整備工事	体育館の空調設備整備	32,812	(株)青和施設工業所	9.5 ～3.13

(4) 債務負担行為にもとづく工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	6年度支払額	7年度支払額	受注者	契約工期
沢井	沢井市民センター体育館玄関エントランス部等改修工事	体育館玄関エントランス部等の改修工事	79,346	28,800	50,546	(株)酒井組	6.12.20 ～ 7.11.19

○ シティプロモーション費 (77,680,524円)

[シティプロモーション課]

1 シティプロモーション推進経費

(1) シティプロモーション

市公式キャラクターゆめうめちゃんを活用し、市内外のイベント等で市の魅力PRを図った。

(2) 青梅の子育て・暮らし体験事業

市外の子育て世帯13組に対し青梅の子育て・暮らしを体験する機会を提供し、青梅ファンの獲得を目指した。

2 移住・定住促進経費

令和7年3月に策定した青梅市移住・定住促進プランにもとづき各種事業を実施した。

(1) 移住・定住プロモーションの推進

ア 移住・定住ポータルサイトのリニューアル

令和4年度から運用している移住・定住ポータルサイトのデザインを変更し、情報ページを新設した。

イ 住宅情報サイトへの広告配信

住宅購入等検討者へターゲットを絞った広告配信で認知向上を図った。

(2) 移住相談

市職員が行う市役所窓口での相談や都心部での出張移住相談会・移住フェアのほか、移住・定住促進コンシェルジュが相談員となり移住希望者の移住に関する様々な相談に対応した。

(3) 市民みんなでおもてなし事業補助金

6団体等に対し補助を行い、市民や事業者が移住希望者と交流する機会を創出した。

(4) おためしおうめ生活補助金

宿泊施設を利用して市での暮らしを体験しようとする移住希望者に対し、その宿泊費の一部を補助するおためしおうめ生活補助金を開始した。

(単位：件、千円)

区 分	補助率（上限額）	件 数	交付金額
おためし事業者の登録		8	
おためしおうめ生活補助金の交付	1/2（5,000円/泊）	25	216

※ 1年度あたりの上限宿泊数は利用者1人あたり4泊までとしている。

(5) 結婚新生活スタートアップ応援事業費補助金

(単位：件、千円、人)

区 分		補助率（上限額）	件 数	補助金額	移住者数
夫婦の双方が 婚姻日時点で 29歳以下	夫婦ともに市内在住者	10/10（20万円）	0	0	－
	夫婦のいずれかが移住者	10/10（40万円）	4	813	4
	夫婦ともに移住者	10/10（60万円）	6	1,962	12
夫婦のいずれか または双方が 婚姻日時点で 39歳以下	夫婦ともに市内在住者	10/10（10万円）	0	0	－
	夫婦のいずれかが移住者	10/10（20万円）	2	400	2
	夫婦ともに移住者	10/10（30万円）	0	0	－
合 計			12	3,175	18

(6) おうめにきめた！移住支援金

(単位：件、千円、人)

区 分			支 援 金 の 額	件 数	交付金額	移住者数
基 本 額			10 万円	25	2,500	
空 家 再 生 応 援 加 算			10 万円	3	300	
田園里山暮らし応援加算	地 域 応 援 加 算		10 万円	4	400	
	若者応援加算	申請者が 30 歳以上 39 歳以下	10 万円	2	200	
		配偶者が 30 歳以上 39 歳以下	10 万円	2	200	
		申請者が 29 歳以下	20 万円	1	200	
		配偶者が 29 歳以下	20 万円	0	0	
	子 育 て 応 援 加 算		こども 1 人につき 10 万円	1	100	
合 計					3,900	44

※ 田園里山暮らし応援加算の対象地区は、沢井地区（二俣尾・沢井・御岳・御岳本町・御岳山）、小曾木地区（黒沢・小曾木・富岡）および成木地区としている。

(7) 三世代同居・近居応援金

(単位：件、千円、人)

区 分		応 援 金 の 額	件 数	交付金額	移住者数
親 世 帯		1 万円	18	180	
子 育 て 世 帯		10 万円	4	400	
同 居 リ フ ォ ー ム 加 算		上限10万円	3	300	
合 計				880	59

※ 子育て世帯への応援金交付時期は当該子育て世帯が移住してから3年経過後としている。

(8) 移住就業協力金等

(単位：件、千円、人)

区 分	金 額	件 数	交付金額	移住者数
バ デ ィ 事 業 者 へ の 登 録		1		
移 住 就 業 協 力 金 の 交 付	30 万円	2	600	
移 住 就 業 お 祝 い 金 の 交 付	10 万円	-	-	
合 計			600	2

※ 従業員へのお祝い金交付時期は当該従業員が移住してから3年経過後としている。

(9) 遠距離通勤E N J O Y応援金

(単位：件、千円、人)

区 分	件 数	交 付 金 額	移 住 者 数
移 住 者	88	4,168	42
移 住 者 以 外	86	3,727	
合 計	174	7,895	42

(10)おふたり O m e であう！お祝い金&応援金

婚姻をした夫婦等が青梅市で新生活を開始するにあたり、予算の範囲内でお祝い金および応援金を交付する制度を開始した。

(単位：件、千円)

区 分	件 数	交 付 金 額
お 祝 い 金 の 交 付	67	1,474

※ 応援金交付時期は、お祝い金申請日から5年経過後としている。

(11)結婚おうめ生活お祝い金

(単位：件、千円)

区 分	件 数	交 付 金 額
結 婚 お う め ア ン バ サ ダ ー へ の 登 録	2	
お 祝 い 金 の 交 付	4	588

※ お祝い金交付時期は、基準日（同居開始日または婚姻日のうちいずれか遅い日）から3年経過後としている。

会計管理経費

一般会計および特別会計にかかる会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

1 青梅市公金取扱金融機関

(1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪市中央区備後町2丁目2番1号
出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

(2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下14金融機関

2 令和7年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
前月末残高(A)		—	2,666,300,567	2,345,265,385	4,932,273,351	4,550,558,596	4,681,114,221	2,421,253,695
収 入	歳入	2,811,468,435	3,056,269,497	10,232,191,480	3,562,039,020	3,963,174,973	5,091,318,186	3,149,454,699
	運用金	3,000,000,000		△3,000,000,000				1,900,000,000
	一時借入金							
	計(B)	5,811,468,435	3,056,269,497	7,232,191,480	3,562,039,020	3,963,174,973	5,091,318,186	5,049,454,699
支 出	歳出	3,143,415,868	3,377,254,679	4,645,233,514	3,943,753,775	3,832,619,348	7,351,178,712	5,205,504,177
	運用金	1,752,000	50,000	△50,000				
	計(C)	3,145,167,868	3,377,304,679	4,645,183,514	3,943,753,775	3,832,619,348	7,351,178,712	5,205,504,177
月末残高 (A) + (B) - (C)		2,666,300,567	2,345,265,385	4,932,273,351	4,550,558,596	4,681,114,221	2,421,253,695	2,265,204,217

(単位：円)

11	12	1	2	3	出 納 整 理 期 間		計
					4	5	
2,265,204,217	4,677,793,765	1,874,191,387	1,480,428,127	656,670,943	4,035,434,704	663,724,790	
5,757,891,894	3,594,726,343	4,265,863,162	2,260,018,880	18,241,205,305	1,554,099,142	3,631,589,065	71,171,310,081
			2,000,000,000	△3,900,000,000	1,500,000,000	△1,500,000,000	0
							0
5,757,891,894	3,594,726,343	4,265,863,162	4,260,018,880	14,341,205,305	3,054,099,142	2,131,589,065	(7) 71,171,310,081
3,345,302,346	6,398,328,721	4,659,626,422	5,083,566,064	10,962,681,544	6,427,531,056	899,256,487	69,275,252,713
			210,000	△240,000	△1,722,000		0
3,345,302,346	6,398,328,721	4,659,626,422	5,083,776,064	10,962,441,544	6,425,809,056	899,256,487	(イ) 69,275,252,713
4,677,793,765	1,874,191,387	1,480,428,127	656,670,943	4,035,434,704	663,724,790	(ウ) 1,896,057,368	

翌年度繰越額 (ア)－(イ)＝ 1,896,057,368 (ウ)

(翌年度へ繰り越すべき財源 340,065,894)

徴 税 費

6 1 8 , 6 7 4 , 9 2 1 円

○ 賦 課 管 理 費 (3 7 1 , 9 6 3 , 5 8 5 円)

[課税課]

○ 収 納 管 理 費 (2 4 6 , 7 1 1 , 3 3 6 円)

[収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還付加算金		延 滞 金		還付加算金			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
市 民 税 都 民 税	21,954	510	32	(19)	0	(0)	0	0	21,986	510 (19)
法人市民税	14,059	143	41	(11)	1	(1)	0	0	14,101	143 (12)
固定資産税 都市計画税	5,163	97	88	(23)	11	(8)	0	0	5,262	97 (31)
軽自動車税	91	10	0	(0)	0	(0)	0	0	91	10 (0)
配当割額等 控除不足に よる も の	9,260	448	0	(0)	0	(0)	0	0	9,260	448 (0)
計	50,527	1,208	161	(53)	12	(9)	0	0	50,700	1,208 (62)

※ () は本税件数の内数。

戸籍住民基本台帳費

382,042,011円

○ 基本台帳費 (382,042,011円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 諸証明・申請書件数

(単位：件)

戸籍関係 43,888 (4,122)					
全部事項証明 (謄 本)	個人事項証明 (抄 本)	記載事項証明	届書等情報 内 容 証 明	受 理 証 明	年 齢 証 明
25,851 (3,279)	2,338 (843)	44	21	370	43
広 域 全 部 事 項 証 明	広域除籍全部 事 項 証 明	広域除籍・ 改製原戸籍	識 別 符 号		
4,451	1,310	9,444	16		
住民記録関係 67,166 (23,740)					
住 民 票 写 し	除票／改製原	記載事項証明	戸 籍 の 附 票	閲 覧	広 域 交 付 住 民 票
55,372 (23,445)	5,365	1,131	5,011 (295)	76	77
廃 棄 証 明	住民票コード 通知票再交付				
15	119				
印鑑関係 41,779 (16,948)					
登 録	再 登 録	引 替 交 付	カ ー ド 交 換	登 録 廃 止	印鑑登録証明
3,391	891	6	0	3,934	33,557 (16,948)
諸証明関係 2,665					
身 分 証 明 書	独 身 証 明 書	不 在 住 (籍) 証 明	そ の 他 行 政 証 明	自 動 車 臨 時 運 行 許 可	
1,136	102	117	57	1,253	

※ 本庁、出張所、市民センターおよびコンビニ交付件数の総数である。

※ () はコンビニ交付件数の内数である。

(2) 戸籍事務

ア 戸籍届出処理件数

(単位：件)

事 件 の 種 類	届 出 数			他 市 町 村 か ら 送 付	合 計
	本 籍 人	非 本 籍 人	小 計		
出 生	316	202	518	246	764
国 籍 留 保				12	12
認 知	8	2	10	14	24
養 子 縁 組	77	9	86	26	112
養 子 離 縁	16	2	18	13	31
法 7 3 条 の 2 6 9 条 の 2				1	1
婚 姻	278	65	343	786	1,129
離 婚	153	25	178	101	279
法 7 7 条 の 2 7 5 条 の 2	76	12	88	32	120
親権・未成年者の 後見・後見監督	7	2	9	2	11
死 亡	1,134	900	2,034	196	2,230
失 踪	1	1	2	1	3
復 氏	2		2	1	3
姻 族 関 係 終 了	4	2	6	1	7
相 続 人 廃 除					
入 籍	102	20	122	59	181
分 籍	26	1	27	16	43
国 籍 取 得	1		1		1
帰 化	3	1	4		4
国 籍 喪 失	1		1	1	2
国 籍 選 択	8	4	12	2	14
外 国 国 籍 喪 失					
氏 の 変 更	6	3	9	6	15
名 の 変 更		2	2		2
転 籍	345	3	348	168	516
就 籍					
訂 正 ・ 更 正	71		71		71
追 完				1	1
そ の 他	1		1	7	8
不 受 理 申 出	24	8	32	15	47
合 計	2,660	1,264	3,924	1,707	5,631

※ 本籍人の出生届 316 件のうちオンライン届出は 11 件である。

イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製完 補	その他	計
件数	780	765	8	0	11	1,564

ウ 本籍および本籍人口

(令和8年3月31日現在)

本 籍 数	本 籍 人 口
49,524 戸	117,374 人

エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区 分	出 生	婚 姻	離 婚	死 亡	死 産
件 数	530	347	176	2,046	9

(3) 住民基本台帳事務

ア 世帯と人口

(令和8年3月31日現在、単位：世帯、人)

区 別	世 帯	人 口	年 間 の 増 減	
			世 帯	人 口
本 庁	57,849	111,263	664	△226
梅 郷	4,799	9,659	△11	△118
沢 井	1,512	2,902	3	△46
小 曾 木	1,726	2,946	△14	△52
成 木	808	1,412	4	29

イ 移動人口調査

(単位：件、人)

区 別	転 入	転 出	出 生	死 亡
本 庁	件 数 4,360	3,640	470	1,545
	人 口 5,087	4,177	476	1,545
梅 郷	件 数 228	221	40	159
	人 口 274	259	40	159
沢 井	件 数 62	57	3	48
	人 口 78	65	3	48
小 曾 木	件 数 126	53	2	140
	人 口 143	58	2	140
成 木	件 数 24	19	0	21
	人 口 24	19	0	21

(4) 主要外国人国籍別人口

(令和8年1月1日現在、単位：世帯、人)

区 分	ベトナム	フィリピン	中 国	韓 国 また は 朝 鮮	ペ ル ー	ミャンマー	ネパール	そ の 他	計
世 帯	563	210	159	105	71	398	132	500	2,138
人 口	725	527	368	206	175	410	184	865	3,460

(5) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

事業名	内 容	7年度支払額	翌年度繰越額	計
戸籍附票システム改修	旧氏及び旧氏振り仮名表記等に 係る戸籍附票システムおよびコ ンビニ交付システム改修	0	2,926	2,926

(6) おくやみ支援窓口

利用者数 413 人

2 マイナンバーカード交付事務経費

マイナンバーカード交付等事務（令和8年3月31日現在、単位：件、枚、％）

年間申請件数	通算申請件数	年間交付件数	通算交付件数	保有枚数	保有枚数率
21,711	149,569	20,005	134,309	106,475	82.5

※ 保有枚数率は国の基準にもとづき、現に保有されているマイナンバーカードの枚数
および令和7年1月1日時点の人口をもとに算出

選 挙 費

311,794,032円

○ 選 挙 費 （ 311,794,032円）〔選挙管理委員会事務局〕

任期満了に伴う選挙として、東京都議会議員選挙を6月22日に、第27回参議院議員通常
選挙を7月20日にそれぞれ執行した。

また、衆議院が1月23日に解散したことに伴う第51回衆議院議員総選挙・第27回最高裁
判所裁判官国民審査を2月8日に執行した。

1 選挙管理委員会経費

(1) 選挙管理委員会開催数 25回

(2) 各種会議

全国市区選挙管理委員会連合会、東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会
をはじめ各種会議に出席した。

(3) 選挙人名簿登録者数

（単位：人）

区 分	8.3.2登録者（A）	7.3.3登録者（B）	増△減（A）－（B）
男	55,526	55,732	△206
女	55,096	55,193	△97
合 計	110,622	110,925	△303

(4) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	8. 3. 31 現 在 (A)	7. 3. 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	37	38	△1
女	66	62	4
合 計	103	100	3

(5) 裁判員候補者予定者および検察審査員候補者の選定数

区 分	選 定 人 数
裁 判 員 候 補 者 予 定 者	112 人
検 察 審 査 員 候 補 者	13 人

2 選挙常時啓発経費

(1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

(2) 常時啓発および新有権者への啓発

ア 明るい選挙ポスターコンクール

区 分	小学校	中学校	合計
応 募 数	59 点	81 点	140 点
入 選 数	2 点	3 点	5 点

※ 入選作品は、東京都審査へ推薦し、市ホームページに掲載したほか、一部は投票済証に掲載した。

イ 選挙出前授業の実施

区 分	実施校数	対象生徒数
高 等 学 校	1 校	203 人

ウ バースデーカードの送付

新有権者に対して、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。

(3) 明るい選挙推進協議会等の開催

ア 青梅市明るい選挙推進協議会

区 分	開 催 回 数
明 る い 選 挙 推 進 協 議 会 役 員 会	3 回
明 る い 選 挙 推 進 協 議 会	2 回

イ 五市共催明るい選挙推進委員研修会

昭島市・福生市・羽村市・あきる野市および青梅市の五市による推進委員研修会を令和７年度は福生市主催で実施した。

開催日	会 場	青梅市参加者数	内 容
3. 12	福生市もくせい会館	12 人	講演 選挙をサボると損をする 無関心 層にも選挙の意義を伝える方法 講師 畠山理仁 氏

３ 参議院議員選挙執行経費

(1) 投票結果 (単位：人、%)

区 分	男女別	当日有権者数	投 票 者 数	棄 権 者 数	投 票 率
東 京 都 出 選	男	55,581(42)	31,665(16)	23,916(26)	56.97(38.10)
	女	55,045(67)	30,454(15)	24,591(52)	55.33(22.39)
	計	110,626(109)	62,119(31)	48,507(78)	56.15(28.44)
比 例 代 表 出 選	男	55,581(42)	31,665(16)	23,916(26)	56.97(38.10)
	女	55,045(67)	30,453(15)	24,592(52)	55.32(22.39)
	計	110,626(109)	62,118(31)	48,508(78)	56.15(28.44)

※ () 内は、在外投票内数

(2) 開票結果 (単位：票、%)

区 分	投 票 総 数	有 効 投 票 数	無 効 投 票 数	無 効 投 票 率
東 京 都 選 出	62,118	60,201	1,917	3.09
比例代表選出	62,117	60,580	1,537	2.47

４ 都議会議員選挙執行経費

(1) 投票結果 (単位：人、%)

男 女 別	当日有権者数	投 票 者 数	棄 権 者 数	投 票 率
男	54,939	22,720	32,219	41.35
女	54,531	22,107	32,424	40.54
計	109,470	44,827	64,643	40.95

(2) 開票結果 (単位：票、%)

投 票 総 数	有 効 投 票 数	無 効 投 票 数	無 効 投 票 率
44,827	43,458	1,369	3.05

5 衆議院議員選挙執行経費

(1) 衆議院議員選挙

ア 投票結果

(単位：人、%)

区 分	男女別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
小選挙区選出	男	55,459(37)	30,423(14)	25,036(23)	54.86(37.84)
	女	55,057(64)	29,281(15)	25,776(49)	53.18(23.44)
	計	110,516(101)	59,704(29)	50,812(72)	54.02(28.71)
比例代表選出	男	55,459(37)	30,424(14)	25,035(23)	54.86(37.84)
	女	55,057(64)	29,280(15)	25,777(49)	53.18(23.44)
	計	110,516(101)	59,704(29)	50,812(72)	54.02(28.71)

※ () 内は、在外投票内数

イ 開票結果

(単位：票、%)

区 分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
小選挙区選出	59,703	58,167	1,536	2.57
比例代表選出	59,704	58,934	770	1.29

(2) 最高裁判所裁判官国民審査

ア 投票結果

(単位：人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	55,459(37)	29,189(10)	26,270(27)	52.63(27.03)
女	55,057(64)	28,111(11)	26,946(53)	51.06(17.19)
計	110,516(101)	57,300(21)	53,216(80)	51.85(20.79)

イ 開票結果

(単位：票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
57,282	56,181	1,101	1.92

統計調査費

99,185,108円

○ 統計調査費 (99,185,108円) [総務契約課・こども育成課]

令和7年度は、国勢調査以下2件の基幹統計調査および経済センサス活動調査準備事務を実施した。

1 国勢調査経費

調査期日	人 員 数		調査対象	調査対象世帯数	調査客体 の選定	調査周期
	調査員	指導員				
10.1	388人	107人	世帯・人	58,115世帯	全 数	5 年

2 経済センサス活動調査準備経費

設定期日	設定調査区数	調査員数	指導員数
6.1	114 調査区	51 人	4 人

3 学校基本調査経費

調査期日	人 員 数		調 査 対 象	調 査 対 象 件 数	調 査 客 体 の 選 定	調査周期
	調 査 員	指 導 員				
5.1	-	-	公立の小・中学校、私立幼稚園および各種学校	36件	全 数	毎 年

監 査 委 員 費

35,029,471 円

○ 監 査 委 員 費 (35,029,471 円) [監査事務局]

監査委員経費

1 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検査日	検 査 対 象 月	検査日	検 査 対 象 月
4.28	令和6年度 2月分	10.30	令和7年度 8月分
5.28	〃 3月分	11.27	〃 9月分
6.26	令和6・7年度 4月分	12.24	〃 10月分
7.25	〃 5月分	1.28	〃 11月分
8.27	令和7年度 6月分	2.26	〃 12月分
9.26	〃 7月分	3.27	〃 1月分

2 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
学 校 教 育 部 〔 教 育 総 務 課・学 務 課 指 導 室・教育指導担当 〕	4. 1～ 6.26 (説明の聴取 6. 6)	令和6年4月1日から令和6年12月31日までの財務に関する事務の執行等
市 民 セ ン タ ー 〔 青 梅 市 民 セ ン タ ー・長 淵 市 民 セ ン タ ー 梅 郷 市 民 セ ン タ ー・沢 井 市 民 セ ン タ ー 東 青 梅 市 民 セ ン タ ー 出 張 所 〔 梅 郷 出 張 所・沢 井 出 張 所 〕	8. 4～10.30 (説明の聴取 10.10)	令和6年度(出納整理期間を含む。)の財務に関する事務の執行等
ボートレース事業局 〔 管 理 課・業 務 課 〕	10. 1～12.24 (説明の聴取 12.10)	令和6年度の財務に関する事務の執行等

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
環 境 部 〔 下 水 道 課 〕 都 市 整 備 部 〔 管 理 課 ・ 土 木 課 〕	12. 1～ 2. 26 (説 明 の 聴 取 2. 9)	令和 7 年 4 月 1 日から令和 7 年 9 月 30 日までの財務に関する事務の執行等

3 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実 施 期 間	審 査 対 象
6. 2～ 8. 19 (説 明 の 聴 取 7. 30、7. 31、8. 1)	令和 6 年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市下水道事業、青梅市モーターボート競走事業および青梅市病院事業)
6. 25～ 8. 19 (説 明 の 聴 取 7. 30、7. 31、8. 1)	令和 6 年度一般会計・各特別会計決算、基金運用、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率および将来負担比率

4 監査委員会

(1) 全国都市監査委員会

総会・研修会に参加した。

(2) 関東都市監査委員会

定期総会に参加するとともに動画配信による研修会を受講した。

(3) 東京都市監査委員会

定期総会および研修会等に参加した。